


青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 2 月 4 日

調査者氏名 松本 博之 大芝 博明 

20388005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Fishery Biology (日本語) 182 養殖	新規 (交替)	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	64年8月	
(1) 配属先 Ministry of Agriculture and Water Development					
(1) 配属先名称(現地公用語): Department of Fisheries, (日本語): 農業水産省, 水産局					
(2) 隊員勤務先名称: Lake Kariba Research Unit 日本語名称(カリバ湖研究所) 所在地: Singongwe Fisheries Training Centre内主要都市(キョム)から100キロ					
(3) 事業規模及び内容: 水産局の総合施設であるインテグレート・センターは、トレーニング・センター、リサーチの3部門に分かれており、毎スター7数は60名を超えている。養殖業産出のリサーチ部門は毎スター7は12名で、産出はリサーチ部門の量に等しいと見られる。					
(4) 設備概要(写真添付が望ましい): リサーチ部門には、アス、倉庫、実験室もあり、他には調査用ボート、船外機、道具等を備えている。					
(2) 隊員の業務内容					
(1) 隊員の業務上の地位: Fisheries Biologist (水産生物学者), Fisheries Research Officer					
(2) 技術の範囲: 水産資源調査, 研究, 漁具改良試験等					
(3) 業務の形態: 水産資源調査については、最初に調査プログラムを作り、それに従ってサンプリングを行う。その後集められたサンプル、データの数値、解析を行う。 漁具改良試験については、ボート及び船機の設計から始まり、作製、試験作業、データ収集というように繰り返している。最近、漁具・漁法の発見に訪れる。 3ヶ月に1回水産局に業務報告書の提出。					
(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 英国と日本に研修に行、1人を除き、他のスター7はマコナリ-スクー-卒業の甲級である。年齢は29~47才と幅広い。					
(5) 現地で利用できる機材: パワーボート、船外機、調査用船舶、地曳網、リフトネット、その他簡易な実験装置。また中央水産局にはデータ解析用P-VTVコンキーターあり。					
(6) 第3国人等の配置状況: ケニア内各所のリサーチ部門で、私ともう1人自らのターニメント期間にいる。					
(7) 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニアは、海がすぐ代りに湖沼、河川が少なく存在する。水産資源の有効利用、養殖の関心が高まっている。研究は1回に行われなければならない。知識を授け、技術者も不足している。また、一部の地域では漁獲量の増加から乱獲の徴候も見られており、資源量の推定、未利用資源の活用、新資源の導入、漁具改良等の研究が急務とされている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学(水産学部)卒業以上。水産関係に幅広い知識を有し、特に水産生物学(水産資源学)、漁具漁法等の幅広い知識が必要。必ず調査経験がある方が向く。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

11/14

記入 昭和 63 年 8 月 15 日

調査者氏名 本間 誠

31986007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名数
コロンビア	(現地公用語) Piscicultura (日本語) 182 養殖	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Corporación Autónoma Regional del Cauca - CVC - (日本語): カウカ河流域開発公社					
② 隊員勤務先名称: Instituto de Piscicultura Tropical 日本語名称(熱帯養殖研究所) 所在地: バジラ州 プロ市 主要都市(カリ市)から 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: 同開発公社天然資源事業部所属の当研究所は所管以下 13 名の所管 ワシリ、ゴイ、ティロピア、ニボマス、環木エビの養殖、研究が行われている。稚魚の生産は 万匹に達している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 研究所本棟, 実験室, 飼料生産設備, 水質検査機器, 養殖池					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員					
② 技術の範囲: 特に 鯉の人工繁殖, 孵化, 稚魚の生産に関する技術					
③ 業務の形態: 繁殖法や飼料の研究結果を基に稚魚を生産し有料又は無料にて配布した 後, アフタケアールにて養殖池の増殖指導を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 2 人の生物学専攻者 (30 才前後)					
⑤ 現地で利用できる機材: 飼料製造機, 水質検査機, 分析機等。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 僻地住民の栄養改善のため幅広く供給という重要な 性格を持つ事業であり 3 年前から要請されている。現在の生産規模を 5 倍程度に 拡張する計画があり, 養殖池の増設がすでに始まっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ <u>水産学部卒</u> ○ <u>経験 2 年以上</u>					
※ 事務局記入 200					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 10 日

調査者氏名 田中敏裕

32888107

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Piscicultura (日本語) 182 養殖	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	64年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Plan Sierra					
(日本語): フランシエラ(山間開発協会)					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称()					
所在地: サンホセデラスマス 主要都市(サンペドロ)から30キロ					
③ 事業規模及び内容: ドミニカ北西部の山間部約3600haにおける植林等生態系の再編と社会組織の再構築を目的とする半官半民の団体。350人の職員を有し技術者217人(うち150人)、森林経営、養殖、教育、医療(畜)など多岐にわたり活動している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ジープ、トラック、トラクター等数台 (写真添付)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養殖指導員(責任者)					
② 技術の範囲: 淡水養殖(産卵より稚魚まで) 養殖用水槽の作り方に関する知識					
③ 業務の形態: 現在約300程ある各農家の養殖用水槽(約30㎡)に 対する稚魚の分配と成魚に当たるまでの飼育指導を行う。稚魚は現在 他の都市で所お購入しているがセンター内に独自に稚魚を育てる水槽を建設 する予定であり、隊員はその稚魚育成のための技術的指導をすべて担当する ことになる。現在養殖しているのは Carpa Plateada という魚の一種。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ある程度養殖の知識のある3人の 技術者と3人の助手がいる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 約300台の各家庭水槽 ジープ等交通手段はあり。					
⑥ 第3国人等の配置状況: スウェーデン人(森林経営)短期で3週間のみ。以前平和部隊がいた。					
⑦ 使用する言語: スパイン語 イタリア人(国連専門家: 漁師)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 養殖についての専門技術者がおらず現在ASP(台湾人専門家)という 南西部の都市まで研修を受けたり、稚魚ももらいにゆく状況である。養殖隊員の 受入れにより産卵から稚魚まで独自に飼育する体制を整え当地域におけ る一貫した養殖産業の育成を行おう。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 養殖の知識と経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 10 日

調査者氏名

34088001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
プエルトリコ	(現地公用語) RECURSO MARITIMA (日本語) 養殖	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Alimentacion. (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Cooperativa pesquera de San Jose 日本語名称(サンホセ養殖協同組合) 所在地: サンホセ市 主要都市(プエルトリコ)から110キロ					
③ 事業規模及び内容: 10隻のエクストロール船を所有し、同8月の航海業を行っている。組合は37-ル-70 70人の組合員から成り、この他、網に入る魚類を収穫している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 12-11船 10隻、冷凍機、網船修理等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農牧省 水産課技術者					
② 技術の範囲: エビ養殖(種類、性別、性)技術の養殖期、設定調査指導。					
③ 業務の形態: 組合員と共にエクストロール船に乗船し、網捕獲状況、手法を調査。エビの種類、性別、性別標本作成を行ったりしている。養殖期間の設定調査から漁業に移る(現在は4月、5月に養殖期を行っている)。エビの他、魚類も捕獲している。船とよびた捕獲物の処理等について指導している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどナシ					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ (JICA、エビ養殖課が中心)					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国のエビ養殖は国内消費と輸出を主としており、日本の良向業者との合同漁業も行う。協同組合は農牧省の指導を受けているが、政府的にも支援があり、捕獲量の増大と技術指導の期待をされている。しかし、最大の課題は養殖区(期)の設定と、資源の有効利用と持続の調査の期待にある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 水産学部又は水産大学が希望。エビの性別標本作成や産卵時期の調査から漁業への調査も受けたい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 8 日

調査者氏名

堀田 康雄(調)

34987030

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ポツユラス	(現地公用語) CRIA de Ostra (日本語) 養殖(182)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CENTRO DE DESARROLL INDUSTRIAL					
(日本語): ポツユラス産業開発センター					
② 隊員勤務先名称: _____ 日本語名称()					
所在地: テクツカビルロ 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 中小規模の産業開発. 近況技術普及. 指導を目的とした団体での 企業への介入. IT部門. 農林水産. 保健. 文化. などを手がけている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: TECNICO. IT 養殖担当技術指導員					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: 現在 C.D.I. が IT と ロボット (南部自治体) で手がけている IT を IT 養殖プロジェクト (最小規模) での試験. 管理 を中心に. IT 養殖担当者達に対する基本からの技術指導指導. 本部に任せて置き. 将来的に IT. ロボット に向かう準備はしているが 養殖所の管理. 試験等の為. IT. ロボット に本拠地を置くことは 難しいと見られる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 現段階では不明					
⑤ 現地で利用できる機材: 試験等に利用可能な機材はほとんどない。 ラボなし. 養殖場のみ。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ニニ. 2 年間に IT を食心せる中. 牛乳生産 又. スーパーに IT を手がけて置いている時がある. それ以外ほとんどが自然の生産 あるが. 非常に高価で. エキスパートから輸入される. 金銭面から. 自ら付けた養殖に 乗り出しているが. 技術者が少なくて (ゼロ). C.D.I. は. 南部沿岸のポツユラス 地域も利用し. この単価の高い採金産業を中小農漁民に導入しようとしている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 水産大学卒 IT 養殖の理論. 実務経験 3 年以上。					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 8 日

調査者氏名

坂田 康雄 (調)

34987031

受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語) (日本語)	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カメルーン	CRIA de CAMARON (182) 養殖	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CENTRO DE DESARROLLO INDUSTRIA (日本語): カメルーン産業開発センター					
② 隊員勤務先名称: PROGRAMA de Tecnología Rural 日本語名称 農村技術開発センター 所在地: フクヤマビル 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 中,小規模の産業開発,適任技術指導,普及を目的とした団体で 企業は中,小,加工部門,農林水産,教育,文化にそれぞれかかっている。P.T.Rは C.D.I.の官邸に入室がエビ養殖の7カセットは独自の予算で行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: TECNICO, 養殖担当, 技術指導員					
② 技術の範囲: 当企業での専門的知識を持ち,それを多少は,近隣国専門家に 援助を受けているが,実際に養殖に携り人はほとんど無知の					
③ 業務の形態: 技能から始めているが,1/1/1は良い。					
①. P.T.Rから融資を受けている12のグループ。(18から50名程度) (最大20人)に運営管理指導助言をさせる事。					
②. P.T.R職員 C.D.I職員に対する専門知識の技術指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 現在のところ不明。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現場(南部, フクヤマ県, サロレヤ)近所に系列技術に中国 人専門家					
⑦ 使用する言語: スペイン語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 市販しているエビの価格からして, 需要が必ず事は おかない。牛肉よりも高価である。輸出は1/1/1と合わせ, 外貨を稼ぐ トリス種と云える。P.T.Rの7カセットは, 小規模であるが, 当口に, この野 の知識人が居ない為, 要請が出されて来たが, P.T.R 期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (養殖エビ) 養殖の全知識, 実務経験2年以上 水産大卒業, 稚魚のつくり方, 飼育, 池の作り方。					

204

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 6 日

調査者氏名

松尾邦義 倉持浩美

352 88/08

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ジャマイカ	(現地公用語) Fish Culture (日本語) 淡水養殖	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	64年 8月	
(1) 配属先 (出来れば男性)					
① 配属先名称(現地公用語): The Fisheries Division, Ministry of Agriculture (日本語): 農林省水産局					
② 隊員勤務先名称: Inland Fisheries Unit 日本語名称(内水養殖場) 所在地: Twickenham Park, Catherine St, Spanish Town 主要都市(キングストン)から40キロ					
③ 事業規模及び内容: 年間600万ボツの淡水魚生産にジャマイカの養殖研究センター。養殖池建設に際しての場所の決定、土質の決定、サイズの決定、水の決定、魚種は Tilapia Nilotic, Chinese Carp, Mirror Carp, Grass Carp などを比較的に同時に在りての淡水魚の研究、普及。Silver Carp, Bighead Carp					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 1. 池の“新品種”の研究。 別添厚厚 資料参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 上記養殖場付の研究員					
② 技術の範囲: Chinese Carp, Tilapia に関する養殖技術、ホウロコ注射による産卵、幼魚生産、11ヶ月間の管理技術、その他、淡水養殖一般に関する基礎理論、知識。					
③ 業務の形態: 上述(2)①の立場で 8:30 AM ~ 5:00 PM (土曜、日曜、祭日は4:00 PM 迄、土、日曜は休む)の時間帯に養殖場にて勤務し、(2)②に関する研究、技術指導、普及等を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ハンガリーで37年の研究(養殖用飼料の工場)を経た24歳の大学。					
⑤ 現地で利用できる機材: 1972年製の設備、機材がある。地方への普及を行う場合、餌食先が車輛に提供される。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ジャマイカ以下に目的、在りて淡水養殖を推進し、即ち、山急激な人口増加に對して食糧の要自給の供給、而して輸入品に對して、国内産の魚を確保するに於て、外貨を貯蓄、あわせて農民、漁民の雇用増大を図る。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): Chinese Carp, Tilapia に関する養殖技術、経験、知識を有すること。ホウロコ注射による産卵、幼魚生産技術を有すること。 ○水産系大学(学部)卒。英語力があること。					

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 8 日

調査者氏名

堀川 満

36486-026

182

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Piscicultura en dulce (日本語) 養殖	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): La Universidad Nacional de Asunción (日本語): アスンシオン国立大学					
② 隊員勤務先名称: piscicultura de Ciencias Veterinarias de la Universidad Nacional de Asunción 日本語名称(アスンシオン国立大学獣医学部水産学科) 所在地: サンロレンソ 主要都市(アスンシオン市から 13 キロ)					
③ 事業規模及び内容: 国立アスンシオン大学として、総合大学の体をしている。要請先は当大学獣医学部水産学科からのものであり、40名程の学生が学んでいる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 研究室及び養殖池16。(内2は完成) / 池 15m x 5m 程度、水槽(ガラス製 大小4)。写真添付					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 同水産学科教授 Dr. Gateano のもとの共同研究者及び講師。					
② 技術の範囲: 淡水魚に関する養殖法、栄養、病理学等全般にわたる知識・技術が必要。主に熱帯、亜熱帯に棲息する魚類を対象とする。研究対象としてカエル、ワニ等も予定している。					
③ 業務の形態: 同獣医学部水産科担当教授1名と4名の助手と共に主に大学最上級生の6年生約40名を対象に研究・指導するが、直接の授業は行わず、午前7~11時、午後2~6時の勤務時間内に随時指導に当る。地方の淡水養殖研究所への出張指導も行う。 学生は将来獣医師になる為、その教育課程の中に養殖が含まれているものである。現在取り扱っている魚は、パラグアイ川、アト・パラナ川に棲息する熱帯魚、セラニア、テラピア、カルパ等。他に食用が主					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 4名の助手の内、1名をカウンターパートに充てる。当大学獣医学部卒、30才。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現在施設を拡充・充実させている所であり、研究の為に必要な機材が十分揃っているとは言えないので、一部を携行機材として持参する必要がある。(携行機材リスト参照) 隊員用研究室有。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語 (教授はフランス語も可)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同国は内陸国である為、国民の食生活は肉食及び肉類に偏っており、栄養摂取のバランスがとれているとは言えない。同国内には大河があり、川魚の種類は豊富であるが、食用として十分に利用されておらず、今後の研究により、有益な魚を養殖・普及させ、国民の食生活の改善に役立たせたいとしている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大学、水産学部、又は農学部養殖学科卒業)、当国の養殖専門家と知識面、技術面で対等に持たせる必要があるため次の3点に関し、5~6年の経験が必要。淡水魚養殖に関する(孵化)(栄養学)(病理学)に関する専門知識・技術。					
※ 事務局記入					

206

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 8 日

調査者氏名

箱葉泰

04687007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Pottery Making (日本語) 陶磁器 201	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	63年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Municipality of Sta. Ignacia (日本語): サントイグナシヨ町					
② 隊員勤務先名称: 同上 所在地: 中央ルンターラック州 サントイグナシヨ町 日本語名称(サントイグナシヨ町) 主要都市(タラック市)から 25 キロ					
③ 事業規模及び内容: 24の村から構成される人口26772人の町で主たる収入源は米作に依存している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別紙写真のとおり					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: プロジェクオフィサー(陶芸)					
② 技術の範囲: 同町のナムバラン村(Nambalan)の陶器作りの改善にあたり。(30軒で構成)					
③ 業務の形態: ナムバラン村で伝統的にスズル長陶器(料理用土が中心)作りを造形, コケの改善, 焼成の改善をとりまねた品作りと製品のバラエティ化を目指す。技術の改善					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: サントイグナシヨの町村民					
⑤ 現地で利用できる機材: 写真参照					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: ヒカノ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 地方の町村が収入増を望むため独自に計画したプランであり協力隊員の参加により少しでも前進するのを期待している					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ・陶芸経験/者 ・村開発に興味/者					
※ 事務局記入 207					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 3月 14日

調査者氏名 佐々木 聡

04688009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) 陶磁器	新規	(男) 人	63年/2月	
	(日本語) Ceramics	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Don Mariano Marcos Memorial Polytechnic State College (日本語): ドン・マリア・マルコス記念国立工科大学					
② 隊員勤務先名称: Oroquieta City Institute of Cottage Industries 日本語名称(オロケタ小規模産業訓練校) 所在地: オロケタ市(ミンダナオ島) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 同校は、カガヤン・オロ市のドン・マリア・マルコス記念国立工科大学の分校で、3年前に設立された。現在、竹工芸、藤家具、金属工芸に39人の学生がいる。88年6月に陶芸コースを新設する。又、88年から、100人の学生に奨学金を出すので学生数の倍増が見込まれる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 陶芸コース用教室。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 陶芸教師					
② 技術の範囲: 土の選別から成形、焼成まで。釉薬の調合もできる事が望まれる。					
③ 業務の形態: 2年制のコースで学生(16才~20才位)に指導する他、近隣の人々にも短期のコースを南講する。学生数は25~30人を予定している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
経験は4年程あるが、陶磁器作製について正規の教育を受けていない。24才。					
⑤ 現地で利用できる機材: ミル、3くろ(2), 4くろ3, 電気窯, 土粉砕機, 型, 計り, 成形道具一式,					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ビサヤ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校は、地域の小規模産業を育成する旨で3年前に設立された。現在、本校に陶芸機材があり、今年から、オロケタで活用する予定である。日本は陶芸の本場という事で、JOCVには、コースの設立から参画してもらい、学生、地域住民、カウンターパートと広く陶磁器普及に協力してほしいとの期待を持っている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (地場にある材料を使う)経験豊かな人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 7日

調査者氏名 合村 印

046

88106

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Ceramics	新規	(男) 1人	89年3月	
	(日本語) 20 陶磁器	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): University of Northern Philippines

(日本語): 北フィリピン大学

② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)

所在地: Vigan, Ilocos Sur. 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容:

11学部 生徒数 7,000

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: インストラクター

② 技術の範囲: 実技が出来ると共に 伝統的方法に改良を加える。

③ 業務の形態: 陶磁器開業プロジェクトの2人のスタッフに対するトレーニングを中心に 授業 実習(学生対象)を担当する。特に豊富にwhite clayを用いた陶磁器を開業あるいは改良させる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 男性2人 基礎知識はあるが 実技面が十分ではない。

⑤ 現地で利用できる機材: 電気窯, 叩き臼, タイル用圧搾機等
別添写真参照

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: イロカノ, 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: イロコス州のビガンは古くからの陶磁器の生産地であり 食品の土(white clay)も豊富であるが、伝統的方法で生産しており 改良の余地が充分にある。大学の方針の一つに 地域周辺の地域産業開発のための 普及活動があり、その中心的活動とする スタッフのトレーニングを隊員に期待している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

成型から焼成まで広く実践的な知識を有する

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 1 日

調査者氏名 飯野

055.86013

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) CHINA WARE	新(親)	(男) 人	62年 月 早い時期	-
	(日本語) 201 陶磁器	交替	(女) 人		
			(男女両方) 1人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of education
(日本語): 文部省

② 隊員勤務先名称: Institute of Technology and Vocational Education (日本語名称(技術職業高等専門学校))
所在地: チェンマイ県チェンマイ市 主要都市(バンコク)から750キロ

③ 事業規模及び内容: 全国に29校あるITVEのうちチェンマイ校で生徒数3000名、教員200名である。工業系学科が中心であるが、商業系の学科もある。

設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 陶磁器科の教師

② 技術の範囲: 特に、ゆずやく(うわぐすり)に詳しい知識を待てること。

③ 業務の形態: ゆずやく(うわぐすり)の面で技術協力を行うこと。無論、ロクにはかみふたさとか一連の作業は出来ることが、特に、ゆずやく(うわぐすり)の面で質の向上をはかることとあり、業務はその面が中心になる。生徒への授業、タイ人教師の技術力アップ、実習場の改善と業務に含まれる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学、日本での技術研修経験あり。

⑤ 現地で利用できる機材: カスガサ、電気カサ、電動ロクにはかみ、心ずり器など。

⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員4名、タイ人1名

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現職隊員は12月に任期切れであり、そのあと引き続き協力隊員の協力士として陶磁器科のスキルアップを主に行きたいという。特に、ゆずやく(うわぐすり)の分野で1名、材料の分野で1名、という希望である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
 高卒以上
 短大卒以上
 経験 3年以上
 年齢 25才以上

※ 事務局記入

210

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 / 日

調査者氏名 小野 睦一

(13188101)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モロコシ	(現地公用語) Poterie (日本語) 20/ 陶磁器	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 8月 (64/1)	
(1) 配属先 (611, 正木良秀)					
① 配属先名称(現地公用語): Délégation Provinciale de l'Artisanat Safi, Centre de Formation de Poterie, Safi. (日本語): サフィ県工芸局窯業訓練センター					
② 隊員勤務先名称: Centre de Formation de Poterie de Safi 日本語名称(サフィ窯業職業訓練センター) 所在地: 主要都市(ラバト)から南西500キロ					
③ 事業規模及び内容: 社会事業者工芸局が所有する窯業職業訓練センターの中で、どの中心的役割も もっており、陶磁器の産地としても有名である。訓練校の赤は、焼物のお土産品店が数多くあり、 訓練校の裏側は、窯業組合所有の釜が数多くある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 必要最小限の機材は揃っている。JOCVより、94スワットに 配置した電気釜をサフィに移転すべく準備中である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 窯業指導教官 (Instructeur de Poterie)					
② 技術の範囲: 窯業について基礎から指導し、釉薬、絵付け、デッサン等について幅広く 指導することになる。					
③ 業務の形態: 生徒は15才~18才程度約25名~30名 ほとんどが小学校5年2年 程度で低い学力である。 フランス語も少し通じる程度、生徒との会話するには、アラビア語能力も必要と なる。午後8時半~12時半、午後2時半から午後6時半まで勤務時間。 土、日、祝祭日は、休み。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 併し無し、但し同僚のモロッコ人教師 が2名程度配属されている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 電気口クロ(日本製)、電気釜(日本製380V、3相電源)、 ハイパーター(熱電対、設計)、手押しロクロ50本程度、 絵付け用具、釉薬、筆等その他。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: フランス語、アラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 約4年ほど前、サ/42.増田隊員が配属されていた職場である。日本人に 対して評価も高い。3度ほど勝をいって替えて最後の任期まで頑張ったとい うことがある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 窯業関係の学校卒、焼物のお土産品の制作が自由に作ること。 実務経験3年以上、フランス語も出来るとよい。性格的に明るい人 が良い。25歳以上。					
※ 事務局記入 211					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 / 日

調査者氏名 堀内好夫

(14988001)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チュニジア	(現地公用語) Céramique (日本語) (20人) 陶磁器	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	64年8月 (64/1)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère des Affaires Sociales, Office de la Formation et de Promotion Professionnelle (日本語): 社会事業省職業訓練局					
② 隊員勤務先名称: Centre de Formation Professionnelle de ELJEM 日本語名称(エル・ジエム職業訓練センター) 所在地: Rue Mohamed Ali 5160 EL JEM 主要都市(チュニス)から185キロ					
③ 事業規模及び内容: 1970年に設立された同訓練センターは敷地面積12ヘクタール、生徒数104名、教官数10名、16才以上の青年が全寮生で2年間訓練を受けた職業訓練校である。9つの科をもっている。資料の予算は年約720万円である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官(Formateur)					
② 技術の範囲: 陶磁器の製造技術一般, デザイン					
③ 業務の形態: 隊員は午前8時から12時まで午後13:30~16:45までの月曜日から金曜日まで週32時間勤務することになる。そこで同僚のチュニジア人とともに10名前後の学生に教官として技術指導を行なう。水はたまに断水があるが、それ以外の問題はなし。水質は硬水で石がわり分、塩分が多少含まれている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生10名前後、16才以上、素人、カウンターパートの経験年数は8年					
⑤ 現地で利用できる機材: 3く3機械 Shimo WHEEL 21 3台 Naber (ドイツ製) 焼ガス / Ratcliffe					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: 仏語、(チュニジア方言アラビア語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
日本の陶磁器技術は世界的にも有名であり、その技術の一端をチュニジアの陶磁器技術に取り入れ、観光収入を上げたいと考えている。チュニジアには比較的有名なナブル焼というものがある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(実務経験4年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 8 日

調査者氏名 和泉 守

221-88-012

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Ceramics	新規	(男) 人	64年 3月	
	(日本語) 陶磁器(20)	交替	(女) 人		
			(男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ethiopian Tourism Commission					
(日本語): エチオピア観光委員会					
② 隊員勤務先名称: Ethiopian Tourist Trading Corporation 日本語名称(観光商業組合)					
所在地: Addis Ababa 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: Ethiopiaの観光用品の生産販売 輸入免税品の販売					
隊員の所属として production Division は8課に別れており、					
人員約140名である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 扇負窓(イギリス製)、ロク口(原釜、4リ)					
土練機、ポットル。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術アドバイザー					
② 技術の範囲: 陶磁器に関する全般的な知識					
商火度陶磁器の製作技術(酸化焼成のみ)					
③ 業務の形態: Ethiopiaの古い陶磁器を基本とした、新しい陶磁器のデザイン、					
新しい技術のアドバイザー、量産品へのアドバイザー、					
展示研究会の企画。					
⑤ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学歴 グレード6以下					
技術水準として低くない。 30才代					
⑥ 現地で利用できる機材: 扇負窓、ロク口、土練機、ポットル					
⑦ 第3国人等の配置状況: production Division Head はフランス人					
⑧ 使用する言語: アムハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 陶器の需要は多いが、実業がこれ程発達してない。					
エチオピアの伝統文化を継承し、実業技術の発達を					
期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒以上					
3年以上の実務経験者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 7 日

調査者氏名 中村 大雄 志
小林 孝夫 (調)

31088104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) Ceramista (日本語) (20) 陶磁器	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	64年9月	
(1) 配属先 Corporación Regional de Desarrollo de Santa Cruz (サンタクルス州開発公社)					
① 配属先名称(現地公用語): CIDAC Centro de Investigación, Diseño Artesanal y Comercialización Cooperativa (日本語): サンタクルス民芸品商業化センター研究所					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: サンタクルス市 Salvalerra 407 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 社員 8人, ボランティア 3人 (JOCV 2人), コーディネーター 2人 サンタクルスで民芸品の販売及び民芸品製作普及など					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): サンタクルス市に事務所、製作所、研究所各1、Cotoca村に教室1。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 指導員					
② 技術の範囲: 陶磁器製作に関する技術指導					
③ 業務の形態: 研究所、コトカの教室などで陶磁器に関する研究と教育。 地方の村々へ行って陶器製作の普及					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は技術知識のない地方の村民。カウンターパートはサンタクルスの陶芸家					
⑤ 現地で利用できる機材: 電動ロクロ 2台, 1010X-A, 中温用電気窯 2台					
⑥ 第3国人等の配置状況: 411人のボランティア1人					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ボリビア国及びサンタクルスでは、本格的に施釉陶器が生産されておらず、全て輸入である。そこで施釉技術などを移転し、その後、サンタクルスの村民に生産させ、現金収入をさせようとするものである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="checkbox"/> 民芸陶器のデザイン、製作及び指導ができる人 <input checked="" type="checkbox"/> 土、釉薬、窯築に対する知識のある人					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 10 日

調査者氏名

34088006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
グアテマラ	(現地公用語) CERAMICA (日本語) 陶磁器 201	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE TRABAJO, INTECAP (日本語): 労働省 職業訓練庁					
② 隊員勤務先名称: INTECAP 日本語名称(職業訓練庁) 所在地: グアテマラ市 主要都市(グアテマラ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 一次産業(森林水産)・二次産業(工業)・三次産業(商業)に分れ、それぞれ労働者への技術指導を行っている。単設の訓練校は5校有り。その他、市町村の工場で応じた臨時の訓練所を開設している。年間の受講者は約800人。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 職業訓練所陶磁器コースのインストラクター					
② 技術の範囲: 現在が国で作られている陶器は土質に問題があるため、多く壊れやすい。そのため良質の「土」の調査・開発と、他、陶磁器作りの一般的な技術指導。					
③ 業務の形態: 当面は、「土」の調査・開発を行うことが主な業務となる。 その後、ある程度同時並行して、INTECAPの職業訓練所においてより良質の陶磁器作製の技術指導を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在グアテマラで作られている陶器は、デザイン的には民芸品として興味深い物があるが、材料・作製技術の面では、劣っている感があるためない。そのため、より良質の陶磁器作りのノウハウについて、協力隊員に期待するところが多い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 陶磁器作製にあたっての材料「土」に関しての基礎的な知識及び陶磁器作製の一般的な知識(特に学歴、経験は問わない。) ○ 科員(必)分析機未使用。 ※ 事務局記入					

215

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 11 日

調査者氏名

表伸一 郎

34088102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
グアテマラ	(現地公用語) CERAMICA (日本語) 陶磁器	新 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE DESARROLLO URBANO Y RURAL					
(日本語): 開発省					
② 隊員勤務先名称: Centro Regional de Salama 日本語名称(開発省サラマ事務所)					
所在地: サラマ 主要都市(グアテマラ)から 210 キロ					
③ 事業規模及び内容: 開発省は 1986 年に出来た新しい省で、村落開発を手掛けている。サラマ事務所は、バハマス州のセンターオフィスとして、各地方都市、町村の支所と連絡をとりながら、村落開発指導をしている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 隊員の活動現場となるラビナル村の陶磁器作業場は、40x70 日、ブリックを積み、下から薪を燃やして、炉 1 釜のみ。					
(2) 隊員の業務内容 陶磁器指導					
① 隊員の業務上の地位: 陶磁器指導員					
② 技術の範囲: 原料の吟味、成形(40x70)、焼成、釉薬、築炉等全般の指導が望ましいが、炉に 712 は電熱炉購入も考えられる。					
③ 業務の形態: サラマ事務所より 26 km 離れたラビナル村にある作業場で、17-8 人が薪を焼き、野焼きに加工し、窯(ブリックを積んだ中に製品を入れ、上をトーンで 72 薪で 5 時間)で民芸品(灰皿、絵皿、つぼ等)を製作、販売しているが、炉や釉薬等の改善により、製品の質を高めることが期待されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
40 代の村民					
⑤ 現地で利用できる機材:					
40x70 日、ブリックを積んだ薪炉 1 釜					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 11 人、TESL、以前にアメリカ・メソコの指導員					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 技術的に高度なものは求めず、村の伝統的なものを尊重しながら、質の改善を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 12 月 14 日

調査者氏名

03186108

八木明生

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Bamboo Handicraft (日本語) 竹工業 210	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Federal Land Consolidation and Rehabilitation Authority (日本語): 連邦土地統合 整備公団					
② 隊員勤務先名称: FELCRA Ulu Berang 日本語名称(フエラ)ウルクラン) 所在地: Ulu Berang, Trengganu 主要都市(ウルクラン)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: FELCRA ウルクランは他家植付の小さな植入植地 週週に 20 以下 400 以下 植入 従来のような植地開拓と進行及び計画 20 以下の現在ワークロードで運営 中である。主なカカオ ココアニヤシ などの計画はなされていない。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 現在建造中 年内完成予定 基礎的な機械は集入予定					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 竹工業教師					
② 技術の範囲: 社会物等節目的の竹工業一般を植入者に指導する FELCRA のような ワークロード 管理運営の経験とプロパティを求めた植入 植入竹の植付は必要					
③ 業務の形態: 商品の価値を高くする事が重要視されている 指導指導の対象は植入植地の子供 現在 竹工業 養殖工の研修中心の人々の派遣により 彼等を中心に他の植入者も 参加希望者の訓練となる。竹は甜かたり、干りの少かたり 日本竹と同じように工は難 かしい。当国には竹組工は一部地域に 整った竹組工は 20 以下 400 以下 400 以下 一様産品を目指している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 20 以下 植入者子弟 運営管理は FELCRA マネージャー 20 以下					
⑤ 現地で利用できる機材: 基礎的な機械は準備予定					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: マレー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 木材産品価格の低下により ウルクラン 20 以下 400 以下 400 以下 の木材から 長期向輸送の中心 商品価値の高さから 商業的に積極的に取り組む よう期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 竹工業 業務経験 1年以上 アイデア豊富で 工業現場での経験があること。					
※ 事務局記入 217					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 3 月 15 日

調査者氏名

西村喜継

03186109

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) bamboo crafts (日本語) 210 竹 工 芸	新規 交替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	63年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Federa Land Development Authority (Felda) (日本語): 連邦土地開発公社					
② 隊員勤務先名称: Felda Trolah Selatan 日本語名称(カタラ) トロラ スラタン 所在地: 総 主要都市(KL)から 110 キロ					
③ 事業規模及び内容: Feldaは シンガポールを開発し、ゴムや油ヤシのプランテーション を行なう入植地を 300 以上持った公の機関。1 入植地には 300 ~ 500 戸の入植者が居住し、ゴム、油ヤシにより生計を立てている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 竹工芸に関する設備はない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 竹工芸の先生					
② 技術の範囲: 竹を利用した販売目的の工芸品の製作ができる。竹の性質 に合った商品開発ができればなお良い。					
③ 業務の形態: Felda 入植地の主婦を対象に、竹工芸のクラスを開き教えるこ とに伴い、優秀者を組織して販売用竹工芸品製作のための ワークショップの開設及び運営を指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は入植者婦人。					
⑤ 現地で利用できる機材: 簡単な道具類。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: マレーシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ゴムや油ヤシの価格の下落により、Feldaとしては副収入の道を模索 しており、婦人の副収入源として編織工芸、手芸等が奨励されて おり竹工芸もその一環として販売用を目的に期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 竹工芸の専務経験 1 年以上。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 7 日

調査者氏名

04687011

佐尾 小 有 二

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Bamboo Craft	新規	(男) 人	年 月	
	(日本語) 竹工芸	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ruperto K. Kangleon Memorial Agro-Fishery Technical Institute (日本語): ルーペルト・カンレオン記念農水産技術大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: Bantoc, Southern Leyte 主要都市(ゲタロバン)から130キロ					
③ 事業規模及び内容: 教員数30名、生徒数610名(高校生-500名、大生110名)、年間予算1,500万円程の小規模大学。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真及びin Student's Handbook参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術顧問					
② 技術の範囲: 竹・藤工芸品の製作技術。					
③ 業務の形態: 現地入手できる原材料を利用し、竹・藤工芸品の製作に係る技術指導をカウンターパートに行なう。 これと並行し、家政科の生徒及び周辺農民への技術指導をカウンターパートと共に行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 女子高生及び周辺農民、カウンターパート: 18年間手芸を教えている。但し、竹・藤工芸の技術は有していない。教育学部修士卒。40才前後。女性。					
⑤ 現地で利用できる機材: JICAの無償資金協力により手芸・木工分野の機材が提供される。別添 提供機材リスト参照。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、セブアン語(セブ島と同じ言語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 手芸を中心とした授業を行なっている同僚家政科に竹・藤工芸を導入することにより授業内容の充実・向上が求められている。 これと並行し、半農半漁として生計を立てている周辺農民に竹・藤工芸技術を紹介することにより増収の途を開き、生活改善の一助となることを期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 基本的な竹・藤工芸品の製作が可能である。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 10 日

調査者氏名 和泉 守

221-88-105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
インドネシア	(現地公用語) Bamboo WORKS (日本語) 20 竹工芸	新規 区替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour and Social Affairs (日本語): 労働社会事業省					
② 隊員勤務先名称: Children's Amba Village 日本語名称(アンバ子供村) 所在地: ショアム アンバ 主要都市(アタス)から200キロ					
③ 事業規模及び内容: 戦争孤児、身寄りのない子供約5,000人に対し、約1,500人のスタッフの養護にあつてゐる一大子供村である。 約4,200haの敷地内は全ての設備がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ワークショップ、病院、学校等、5村5村を有している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術指導者					
② 技術の範囲: 高度な技術は必要としないが、竹工芸、細工に関する幅広い技術と知識、応用力。					
③ 業務の形態: 竹工芸ワークショップに於て、現地職員及び学生(主に高校生で作業実習)に対し、基礎的な技術指導から、各種新しいデザイン編み方などの幅広い指導を行う。 隊員は先ず自分が見本となるものを作り、それについて指導を行うこととなる。又、今後は販路ルートの開発、確立について指導、助言を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現地職員3名 小卒程度 20~40才 小さい時の経験的技術					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般的道具(ナタ、ノコ等)					
⑥ 第3国人等の配置状況: キューバ人 隊員2名(農業機械、冶金)					
⑦ 使用する言語: アムハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 将来的に、技術学校開設を目指しており、今からしっかりした技術を持った人を育てる必要がある。 優れた技術力を持った日本人による継続的な指導を望んでおり、その期待は大い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高卒以上 2~3年の経験のある人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 2月 2日

調査者氏名 小畑 泰之

364-86-111

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Trabajos de Bambu (日本語) 竹工芸	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	63年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Justicia y Trabajo (日本語): 司法省内務					
② 隊員勤務先名称: Servicio Nacional de Promoción Profesional (SNPP) 日本語名称(職業振興局)					
所在地: アソンプション 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 人材育成、生活技術の普及、地方開発に資する中堅技術者の養成を目的として世帯の融資により設立された職業訓練機関、アソンプションの本部以外に市内と市外に事務所を有し、競争入札の獲得。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 管理棟、木工機械、電気印刷等の研修棟、格闘教室用の特殊車輦が1輦あり、地方の民間指導員が指導している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 専門技術者の指導員					
② 技術の範囲: 織、針を使った民芸品、生活用品の製作技術全般。					
③ 業務の形態: 豊富に成育した竹を利用した民芸品、生活用品の開発と販売を主として行う。輸入態勢の整えば、生産を指導し技術指導を行う。アソンプションの育成も重要な任務となる。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 竹工芸の研修コースが好いので、アソンプションもよいが、協賛者化時より指名あり、右記に未体験者。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現状では何もないが、協賛者化時、協賛者と相談して加工材料、アソンプションの他必要材料を揃えることとする。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 漁獲加工の日本専任員(印刷)、きのこ栽培、陶磁器の協賛者。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当局は竹資源が豊富な民芸品工業品の素材としての利用が乏しい。年々増大するアソンプション・ブラジルからの移民労働者の受け入れに資するよう指導品を南送し、地場産業の育成に資している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(業務経験 2年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 41 年 9 月 11 日

調査者氏名

八 林 明 生

03/86020

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Furniture Instructor (日本語) 家具工	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	41年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Home Affairs (日本語): 内務省					
② 隊員勤務先名称: Drug Treatment & Rehabilitation Centre 日本語名称(麻薬治療センター) 所在地: Pusat Serenti, Sg Petani, Kedah 主要都市(ペタナ)から 45 キロ					
③ 事業規模及び内容: 麻薬中毒者の治療及びリハビリを行う。本年5月に始まった新しいセンター。 12月から5月までの入所者は復帰後就職し得るよう職業訓練指導する。 収容数1800人。コースは4ヶ月づつ4コースで行なう。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各センター最低2年入所と住居は宿舎併設 体育館 職業訓練 用施設 農場等がある。軍用建物。極外観。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 講師					
② 技術の範囲: 基礎的な家具の理論 実技指導。アイディアを活かした製作が要求 されている。道具の使用から完成まで。					
③ 業務の形態: 1月2コース 40人訓練生。理論20% 実技70%。調査時点では教 師が兼任しているが詳細不明。一般的に教育省から出向教師を中心に10代の職 種と同レベルコースを制作。入所時から5週間ほど練習を制作。到着後は指導するとい うのは4班が11回職業訓練 実業指導を行なっている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 既述のとおり不在であった。若くは 17 同級教師をカウンターパートと見なす。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し 但し担当部署によっては ASEAN 各国から実習に来る学生					
⑦ 使用する言語: マレー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: マレーシアの麻薬中毒者は10万人(一般には30~50万人)、ケリントン 結核の蔓延と心臓に麻薬量に人は刑罰と法律がある等麻薬取締りに取り組んでいるが年々増加して いる。今年度から2000人程度の収容を計画しているが再入所の割合が高く(30%程)。生活安定の再発 防止には30%と担当局長が内務大臣と交渉し肩書の協力要請を受入。自らの学歴の公認化 に努められた程 期待は大きい					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高専卒程度の教育経験のある者。忍耐強くカウンターパートとの連絡が 取れること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

04088021

記入 昭和 63 年 〇 月 23 日

調査者氏名 鮎川 達

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Wooden Educational Material (日本語) 211 木工	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	64年〇月 〇	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Industry, Dept. of Cottage & Village Industry (日本語): 工業省 家内工業局					
) 隊員勤務先名称: Handicraft Production Division 日本語名称(甲組工生産部)					
所在地: カトマントウ 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 家内工業局はカトマントウ本部にある, 技術訓練部(2003...)と, 生産部, 手組工生産部と4地域開発事務所(1070テスト)と開発事務所から成り, ネパールの家内工業振興に努める。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 3rd Class Officer.					
② 技術の範囲: 木製教材の知識, デザイン能力, 試作品の作成能力					
③ 業務の形態: 木製教育教材の調査・研究を行う。ネパールの教育に適した教材の選定, デザイン, エアロの製作を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 隊員取属時決定					
⑤ 現地で利用できる機材: あり					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
教育用教材がほとんどないネパールには、木材を利用した多用途教材(積木, アルファベット, 算数用等)の開発は重要である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 高校卒以上 ○ 技術の範囲の能力あり					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 1 日

調査者氏名

小野 睦一

(13188102)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モロコ	(現地公用語) Menuiserie	新規	(男) / 人	64年 8月 (64/1)	
	(日本語) 木工	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de L'Artisanat et des Affaires Sociales.					
(日本語): Direction de l'Entraide Nationale, 社会事業工芸省, 職業訓練局					
② 隊員勤務先名称: Centre de Qualification Professionnelle (日本語名称(フズ)職業訓練センター)					
所在地: Bab El Khouka Fekkarine, Fes 主要都市(ラバト)から 225キロ					
③ 事業規模及び内容: 小学校と 中学校を卒業した生徒を対象に職業訓練を国の相互扶助を得て設立されたものである。失業対策の一環でもある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Instructeur (指導教官)					
② 技術の範囲: 3人組から, 机, 窓枠, 椅子, 戸棚等主に家具や指物の製作を指導する。教える生徒は, 17才~25才程度。					
③ 業務の形態: 仕事は教室型, 当初はフランス語のハンディーも多分にあるので, 木工機械を使う。実習を中心に指導する。生徒達にデッサンや製図等も教えることになる。勤務時間は, 午前8時半~12時まで, 午後2時半~6時半まで。土、日、祝祭日は, 休み。2年制のクラス。普通の学校と同様に, 10月始業, 6月終業。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: モロコ人同僚の先生とペアを組み指導する。					
⑤ 現地で利用できる機材: USAID から供与された各種木工機械がある。但し設備は, 多く学校運営費も予算的に少ない。実習用木材が不足している。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 以前は, アメリカ軍和部隊が配属されていたらしいが, 現在は無し					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
社会事業省が管轄する職訓校としては, 比較的レベルも高いが, 職訓校のカリキュラムがしっかりしておらず, 毎週毎日で授業を行なっている状態である。協力隊員のカモウラ, 最終的に授業が出来る様になればと期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
工高卒以上, 3年以上の実務経験があること, 25歳以上。					
職業訓練指導員の資格がある場合は尚良い					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 1 日

調査者氏名

堀内好夫

(14988003)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チュニジア	(現地公用語) Sculpture sur bois (日本語) (211)木工(木彫刻)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年8月 (60/1)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère des Affaires Sociales, Office de la Formation et de Promotion Professionnelle (日本語): 社会事業省職業訓練局					
② 隊員勤務先名称: Centre de Formation Professionnelle en 日本語名称(家具職業訓練センター) 所在地: Centre d'ameublement Menastrie 主要都市(チュニス)から152キロ					
③ 事業規模及び内容: 1968年に設立された同訓練センターは木工関係の職業訓練所で、生徒数95人、教員7名、技術科の高校を卒業した17才以上の青年が訓練を受けている。62の科があり、クラス15名、18ヶ月間1824時間の授業					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 受講することになっており、食堂、寄宿舎があり、すべて無料。写真参照。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官					
② 技術の範囲: 木彫刻の基礎から応用、デザイン					
③ 業務の形態: - クラス15名程度の学生に対し、月曜日から金曜日まで週32時間約一年半(18ヶ月)合計1824時間教える。 ほとんどの生徒は木彫刻の基礎を実習を通して学び、最終的には14世紀時代の木の彫刻、額縁、鏡の額縁の彫刻技術等まで勉強する。したがって隊員は木彫刻一般技術からヨーロッパスタイルの彫刻まで手がけることになる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 17才以上で、高校の技術科を卒業しているため、素人では足りず。					
⑤ 現地で利用できる機材: 1ミ-式(18種類)は各生徒1人々に貸し出している。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: 仏語、(チュニジア方言アラビア語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国では青少年の失業対策が一番大きな問題とされており、その一環として職業訓練に力を入れており、今回の要請もその延長にある。さらに日本の木彫刻技術を導入し、技術レベルを高めたいと望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 経歴 4年以上					
* 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 80 年 9 月 10 日

調査者氏名

江畑 義徳




(225.88103)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Carpentry & Joinery Instructor (日本語) 木工 2/1	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	64年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Culture and Social Services (日本語): 文化社会省					
② 隊員勤務先名称: Marala Youth Polytechnic 日本語名称(マララ職業訓練校) 所在地: P.O. Box 34 Marala, Samburu District 主要都市(Nairobi)から300キロ					
③ 事業規模及び内容: 1975年創立。木工、石工、服飾、家政、看護の5コース。生徒数78名 教師数5名(校長を含む)。木工科は校長が教官を務める。生徒は1年生6人、2年生7人(男子)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 机と椅子を揃った作業台6つ。1つは177cm 高さあり。7-730717 25x50 feet の机。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 木工科のインストラクター					
② 技術の範囲: 家具、木造建築物全般に渡っての知識と技術を身につけること。特に基礎的技術に重点を置く。					
③ 業務の形態: 朝7:00から夜10:00まで。10:30から12:30まで。12:30から2:00まで。午後2:00から5:30まで。市外線 P.E. 30分は休む。教師の役割は指導すること。1年に1回7-7-17の1200円を 支給する。7-7-17の1200円は1200円。7-7-17の1200円は1200円。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Mr. E. I. Myagah (校長)、38才 7-7-17 2. National Industrial Vocational Training Centre を卒業。					
⑤ 現地で利用できる機材: 別紙を参照。 電気が10月(1988年)に予定。配線済。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 英語中心。補助としてスワヒリ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 校長は木工科の教師であり、7-7-17の1200円を11月までに満足 にできるまで2000円まで。木工と石工の学校に11月まで最も力を入れている学科である。 地域での需要は高いため木工科を充実させる必要がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒業後、3年程度の実務経験が必須。特に西洋式の道具 の使用法を知ることが必要。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 6月 10日

調査者氏名 江畑 義徳 

(235.88.104)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Carpentry and Joinery (日本語) Instructor 木工 2/1	新規 交替	男 1人 (女) 人 男女不問 人	64年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Culture and Social Services (日本語): 文化社会事業省					
② 隊員勤務先名称: Kabuoch Youth Polytechnic 日本語名称(カボチヤ職業訓練校) 所在地: P.O. Box 8 Rodi Kopany, South Nyanza 主要都市(Kisii)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1977年に英国国教会により District 職業訓練所として設立され 1985年 にケニア政府補助によるポリテクニクとなった。現在木工、石工、服飾、家庭科の4コース。学生数 80名(男60 女20)。29.7は校長以下4名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 木工科のインストラクター					
② 技術の範囲: 建築(椅子、机等)、大工(梁、ドア、窓等)の双方の技術を持つこと 望む。日本中学生の技術科を教える感覚でよいと思える。					
③ 業務の形態: 時間教の又は黒板を利用した講義。又は実技となる。実技では地域 の人々の要求により制作する物の製作となる。作品は売られ、学校の予算の中に入り 入らる。学生数は1、2年合計30名。在学中は7レベル3クラス、1、2と高度に レベルで資格試験(国家試験)を受けられ、その資格の指導を受ける。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Mr. OTIENO. 38才。(校長兼任)					
⑤ 現地で利用できる機材: のこぎり、のみ、カッター等を入れた道具箱6箱。のこぎり、カッターは 引込、日本製で十分。テープ、3-ピッチのドリルがあるが注意せよ。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 70%の拡張5ヶ年計画により学校の規模と倍増が に当りインストラクターを確保する必要がある。そのためDSDO(District Social Development Officer)に相談したところ JOCVを紹介された。(カボチヤ-取柄の調査時DSDOと面談し てこの紹介は実現した。)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): レベル1を条件としてほしい。このレベルはポリテクニク取得が可能であることが 2級建築士の資格を持つことがよい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 1 日

調査者氏名

飛高正志

41988101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
西サモア	(現地公用語) Carpentry (日本語) 211 木工	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64 年 7 月	
(1) 配属先 (211)					
① 配属先名称(現地公用語): Ulimasao College (日本語): ウリマサオ 中学校					
② 隊員勤務先名称: 上記と同じ 日本語名称()					
所在地: Vailoa, Palauli, Savaii 主要都市(アピア)から40キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数 300人程度のカリニック系中学校。技術科(木工・溶接・金属加工・自動車整備)が設立され、教員4人 A/C 技術科長 1名、計5名で運営					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、職員室、実習場、倉庫等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 木工技術全般。〈金打ちによる家具、組立。〉					
③ 業務の形態: 木工、講義と実習指導を同校で行う。週に35時限の授業を担当する。 生徒は12才~23才程300名いるが、技術科と履習(12才の130名以内。技術科は3年制であり、科の区分が不明)あり、指導要項も明確でない。技術科は木工科と機械加工科とに分れているが、設備都合で授業は自立でかまわない状況である					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 無し。					
⑤ 現地で利用できる機材: 木工手工具・機械工具等、必要なもの一通りそろっている					
⑥ 第3国人等の配置状況: ニュージーランドからボランティア3名。隊員が金属加工科に1名。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 木工の実務経験も持っている教師が不足している為、隊員の要請となっている。単に木工技術のみならず、教師としての資質も有しているのが期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>木工専門学校卒業以上</u> 、実務経験あることが望ましい。 自分でシラバズカカリコを工夫できる。英語の授業もできる。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 5 日

調査者氏名 中村正明

42588102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ヨルダン	(現地公用語) Carpentry	(新規)	(男) 1 人	64年7月	
	(日本語) 木工 (211)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Transport, Works & Utilities					
(日本語): 運輸公社事業者					
② 隊員勤務先名称: Joinery Workshop					
日本語名称(木工部門工場)					
所在地: Hamaik					
主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 中央政府の公共事業の実施を担当しており、道路橋、飛行場等の維持管理、住宅、Office等の建設、電気、水道の敷設、家具の製作、車内の修理等を行っている					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Trainee / Carpenter					
② 技術の範囲: 大工作業全般、建具、家具の製作、設計					
③ 業務の形態: 木工部に勤務し、上級訓練生に対し大工、建具、家具製作、設計、見積り、器具の指導等を指導する					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 上級訓練生					
⑤ 現地で利用できる機材: 木工用機械、器具は一通りそろっている					
⑥ 第3国人等の配置状況: 中堅幹部は大部分がオーストラリア人又はイギリス人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 政府所有、民間とわかれ住宅難をその解消のため、住宅等の建設の進められている。また、1口のニエ、タウン計画が実施中である。建具、家具の需要が増大している。十分な木工技術がなかったり、自国の原料の利用の厚い輸入品を使用している状況に、この分野の改善が望まれている					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(実務経験 8年~10年) , 専門学校卒業					
○30才以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 / 日

調査者氏名 堀内好夫

(14988017)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チュニジア	(現地公用語) Bijouterie (日本語) 貴金属装身具製作 (215)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年8月 (64/1)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère des Affaires Sociales, Office de la Formation et de Promotion Professionnelle (日本語): 社会事業省職業訓練局					
② 隊員勤務先名称: Centre de Formation Professionnelle de EL JEM 日本語名称(エル・ジエム職業訓練センター) 所在地: Rue Mohamed Ali 5160 EL JEM 主要都市(チュニス)から185キロ					
③ 事業規模及び内容: 1970年に設立された同訓練センターは敷地面積12ヘクタール、生徒数104名、教官数10名、16才以上の青年が全寮生で2年間訓練を受けた職業訓練校である。9つの科をもっている。資料の予算は毎年約720万円である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官(Formateur)					
② 技術の範囲: 貴金属加工、主に銀、金、サング粗工加工による装飾品(ネックレス、イヤリング、ブレスレット、指輪)を作る技術					
③ 業務の形態: 隊員は午前8時から12時まで午後13:30~16:45までの月曜日から金曜日まで週32時間勤務することになる。そこで同僚のチュニジア人とともに10名前後の学生に教官として技術指導を行なう。隊員は、銀粗工、金粗工、サング粗工などによる装飾品を作る基礎技術から応用まで(デザインも含め)幅広く指導することになる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生10名前後、16才以上、素人					
⑤ 現地で利用できる機材: 貴金属加工に必要な機材は一通りそろっている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: フランス語、(チュニジア方言アラビア語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
チュニジアの装飾品は結婚式や観光客によって注目されているとのことから日本の貴金属加工技術を取り入れることによりさらに収益をあげたいと望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(実務経験4年以上) ○(専門学校卒)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 / 日

調査者氏名

飛高正志

41988102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
西サモア	(現地公用語) Panel Beating (日本語) 自動車板金 (221)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Public Works Department (日本語): 公共事業省					
② 隊員勤務先名称: Vaitele Workshop, Panel Beating Sec. (日本語名称 (サモア) 整備工場) 所在地: Vaitele, Apia 主要都市 (アピア) から 5 キロ					
③ 事業規模及び内容: 普通車、大型車、車機、各整備部門 電装 板金 溶接 機械工作等、各部門互有し、従業員約 100 名、国営工場である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): オイル、倉庫、部材庫、作業場等、必要設備はあり。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 自動車板金部門の責任者 (Supervisor)					
② 技術の範囲: 自動車板金、塗装技術、加工板金技術、修理板金もあるが、自動車の外板を平板より加工に取付ることが多い。					
③ 業務の形態: 上記整備工場に勤務し、TEAM 技術者とともに修理業務に従事しつつ指導を行う。勤務時間は 8:00 AM ~ 4:00 PM。自動車外板の交換、平板から加工した自動車外板への作業、その他ラジオエアー修理、各種溶接等、加工作業がある。部内環境が非常に悪いため、手作業で付しても加工することが不可である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: TEAM 人 7、カ-5 人、技術レベルは低いが、平板加工技術は有る。					
⑤ 現地で利用できる機材: ジャッキ、溶接機等、一通りそろっている。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: JOCV の隊員が他部門に勤務している。					
⑦ 使用する言語: 英語、TEAM 語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 伊藤正俊隊員の交替とに要請以下、後援提模型、期待週去 7 年間に渡り協力隊員が派遣し、実務能力及び技術指導、実績が高く評価している。技術指導として部門の長としての指導及び実務能力を十分に修理技術を有していることが条件となる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 自動車板金、塗装、実務経験 5 年以上有る、自動車板金全般に通じていることが望ましい。平板より自動車の外板を加工する技術が必要。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 11 日

調査者氏名 和泉 守

22-88-011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エリトリア	(現地公用語) Metal Work	新規 交替	(男) / 人	64年3月	
	(日本語) 230 冶金		(女) 人		
			(男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour and Social Affair					
(日本語): 労働社会省					
② 隊員勤務先名称: Children Amba 日本語名称(インバ子侯村)					
所在地: アンバ 主要都市(アディス)から 210キロ					
③ 事業規模及び内容: 被災孤児の養護と教育を目的とした村である。 4200ヘクタールの敷地で5つの村が5分している。子供の数約5000人 自給の石の圍場や商會なども完備している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 0~6才児の村2ヶ所 7~18才児の村3ヶ所。 各村に宿泊棟、教室、クリニックがある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: メタルコースの教師					
② 技術の範囲: メタルワークの知識、技術、それ程高度な技術は必要としない。					
③ 業務の形態: 5村のうち1村、メンギスフ、ハイルマリヤム高校のメタルコースの 教師としてメタルコースを専攻した生徒に対し、 実習業務、レクチャーを行い、指導を行う。 技術高校ではないので正式なメタル村ではない。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: グレード 2 の生徒 14~18才					
⑤ 現地で利用できる機材: スライドプロジェクター、メタルワーク用工具					
⑥ 第3国人等の配置状況: キューバ人					
⑦ 使用する言語: アムハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
鬼れない子侯達に何らかの技術を習得させ、社会に出ることは 本子侯村の重要課題である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
専門学校卒、経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 6 月 17 日

調査者氏名

黒田和博
ホンデューラス事務所



34988115

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合符者名
ホンデューラス	(現地公用語) Metalurgia (日本語) 冶金 230	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	64年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Universidad Nacional Autonoma de Honduras (日本語): ホンデューラス自治大学					
② 隊員勤務先名称: Dept. de Fisica, Lab. de Metalurgia 日本語名称(物理学科材料実験室) 所在地: Tegucigalpa, D.C. 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 0年程前, アメリカの援助(OEA: Organización de Estados Americanos)で, 冶金学を中心目的として開設されたが, 其の後永らく休眠状態が続いていた。本年後, 後期より, 新たに開講する運びとなり, 大学当局も, 整備拡充に乗り出した。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ホンデューラス唯一の総合大学で, おおむね全ての学部を備えており, 学生数 30,000人(内工学部学生 8000人)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 金属材料実験(機械, 組織×マクロ, ミクロ), 溶射(この国における利用法を考へ乍ら, 先生とともに, 卒業の学生に指導を行なう), 実験計画法					
③ 業務の形態: 1. 学生, 先生を対象に金属材料実験(特に, 事故判定法については, 先生方の要望が大きい。) 2. 卒業研究の学生, 教師とともに, 溶射に関し, 卒業研究として技術指導を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: Victor Garcia(37) 工学士, アメリカに年, 日本に3ヶ月の留学経験を持つ。材料学専攻。 Jacob Navarro(32) 理学士, コロンビア大学に留学。物性論専攻					
⑤ 現地で利用できる機材: 別添(1)のとおり					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語(カウンターパート2人に対しては, 英語でも可能)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 別添(2)のとおり					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 金属材料実験ができる事					
② 溶射に関して卒業レベルの指導ができる事					
ハ. 民間若しくは官庁, 学校等で, 実務・研究経験があることが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 58 年 2 月 15 日

調査者氏名 平沢 昭 男

03/8602/

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
	(現地公用語) laundry	新規	(男) 1人	年 月	
	(日本語)	交替	(女) 1人		
211印	23/ 鍛 造		(男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (Kementerian Pelajaran Malaysia)					
(日本語): 211印文部省					
② 隊員勤務先名称: Politeknik Ungku Omar Ipoh 日本語名称(体一技術工芸短大)					
所在地: Jalan Dairy, Ipoh, Perak 主要都市(体一市内)から 5キロ					
③ 事業規模及び内容: 電気、機械、土木建築、商業の4科を擁し、学生2,000人、教員が250人ほど。政府機関及び民間企業の中堅技術管理者以上の人材を養成する短大で、船舶工学コースで修業期間が27ヶ月、1年目に約半年間の工場実習の義務が課せられている。生徒は日本の資料で					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 3ヶ月は、電力炉2台等がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 現地のインストラクターと同格又は Assistant Lecturer					
② 技術の範囲: 鍛鉄、アルミ鍛造の実習指導を主に担当。煮理の機械、木工製作に関してもかなりの経験と関連知識を持つ。2ヶ月は。					
③ 業務の形態: 機械科に学ぶ学生(機械一般生産機械、自動車、冷凍空調、船舶がコースである)約400人が休みの5週間に一度循環し、1週間約30回(1回約45分)の実技訓練を行う。隊員は現地教員と一語に、又は分担して学生に実技指導を行う。教員達に、技術指導を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象学生は18~20歳から30歳。一部中等職訓練校卒の学生も。周知製鉄知識を専ら。現地のインストラクターは技術系教員養成短大の教員から3名。鍛造と					
⑤ 現地で利用できる機材: 上記設備概要欄の機材を、専門に学んだ訳ではなく、技術水準は低い。フルに活用するのは、派遣された隊員及び現地教員の技量如何で、相応の機械購入の用意が要入例にはある。各試験装置は日本製の純構造のものが多い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 東洋和部隊が活動中である1983年中に引揚がなされる。鍛造コースにはいない。					
⑦ 使用する言語: 211語 80% 英語 20% 専門用語は英語が多い。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の技術社会の現状と将来に対応するため、より高度な鍛造技術と学生に伝授するため、肝腎の実技担当である現地教員達に、本分野に関する専門的教育訓練を委ねており、非常に好評である。少くも現在ある機械設備をいかに有効に活用して、その技量を持った卒業生を育て、併せて教員を満足させる技術水準を養成する指導者の必要があり、この点で隊員に期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
環境の悪く、短大卒以上の望みの、募集の困難な職種でもあるので、学歴は特に高い。但し、鍛造実務経験4、5年以上を有し、幅広い技術知識を有していることは不可である。出来れば木工製作に関する技術も欲しい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 5 日

調査者氏名 堀 越 仁 志

001 87010

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Welding	新規	(男) 7人	63年 7月	
	(日本語) 240 溶接	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bureau of Manpower, Employment & Training (BMET) (日本語): 職業訓練局					
② 隊員勤務先名称: Technical Training Center 日本語名称(職業訓練所) 所在地: Rangamati B/w (Khulna) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 2年制職業訓練所で自動車整備、電気工事等のコースもあり、生徒数は各コース 20~30名程、9ヵ月間訓練所で訓練を受け、その後 3ヵ月間の工場実習がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ILO(UNDP プロジェクト)の援助により建物及び機材が導入され、ホステル等の施設も揃っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の職務上の地位: インストラクター(チームはシニアと同格)					
② 技術の範囲: ガス、アークによる溶接、技術は 1.2mm から 9.0mm までの軟鉄板を互に向き合わせ溶接できればよい。					
③ 業務の形態: 朝 7 時 30 分から午後 7 時まで、1 日間の授業及び実習を担当する。9ヵ月間は訓練所内で訓練を受け、3ヵ月間は工場へ行って現場実習を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者(生徒) 16~20 歳 中高卒、カウンターパートは職業訓練所卒又は工業専門学校卒。					
⑤ 現地で利用できる機材: DC ウェルディングマシン 3, AC ウェルディングマシン 11, ガスウェルディング 3, オートガスカッター 1, 保護具等					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同国では職業訓練に力を入れており ILO の援助で全国に 12 の職業訓練校が整備されたが、これら施設を有効に使用して訓練を行なうには、これら機材を十分に使いこなす技術者が不足しているのが現状である。そこで隊員が要請され、一人でも多くの技能者を育てることが、国の発展に必要不可欠なものと期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高専・短大卒 経験 3 年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 6 月 8 日

調査者氏名 瀧 下 良 信

013 88019

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 焊 接	新規	(男) 1 人	69年9月	
	(日本語) 240 溶 接	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配 属 先					
① 配属先名称(現地公用語): 天津市科学技术委员会					
(日本語): 天津市科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 天津自行車二廠(第一分工場) 日本語名称(天津第二自行車工場)					
所在地: 天津市河北区白廟工業区雁門路1号主要都市(天津市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 当工場は、1956年に創業を開始し、現在の事業規模は、全従業員数 8,000名。年間の自転車生産台数は300万台/昨年度実績で、西独からの生産ラインの導入で、今年からオートバイの生産も開始している。今のこの販売市場は、国内に限らぬ。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添字直 (ハト印)の自転車として、有名である。67分分工場を持ち、原材料から完成までの一貫生産設備がある。又、自社開発の					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術課に所属する研究、開発スタッフ					
② 技術の範囲: a. 自転車のパイプ継ぎ溶接 b. 継ぎ部分のプレス加工部品の製作					
③ 業務の形態: 同工場の技術課に属し上記 a. b. (双方とも同工場にて研究継続中) についての研究、開発、技術指導を行う。					
a. パイプ継ぎ溶接 手法及び材料の研究、溶接管の検査方法改善。					
b. プレス加工部品の製作 手作業工程の機械化、プレス金型の寿命を伸ばす。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒 7~8年の実務経験、30才。					
⑤ 現地で利用できる機材: 溶接については、アーク、ガス、高周波、塩化ナトリウム溶接機を備えているが、すべて自社開発した機械である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 西独から機械(ライン)を輸入した際、研修の為、技術者が来た事がある。					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 自転車の継ぎ部分の加工及び溶接は、自転車の品質(耐久性)に直接影響する重要な工程である。現在の技術力で、溶接箇所に対する保障設定も出来る。これにより、製品の信頼を高め、輸出をすることも出来る。隊員には、溶接技術のレベルアップにより、製品品質の向上を望む。ともうたいたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○専門学校卒以上、5年以上の実務経験					
○自転車(パイプ)溶接に関する技術知識があること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 12 月 15 日

調査者氏名 小松 正司

01388028

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 焊接	新規 交替	(男) 1 人	63年12月	
	(日本語) 240 流接		(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 辽陽金屬結構廠					
(日本語): 辽陽金屬加工工場					
② 隊員勤務先名称: 辽陽金屬結構廠 日本語名称(辽陽金屬加工工場)					
所在地: 遼寧省辽陽市福寿街12号 246258 重要都市(沈陽)から約40キロ					
③ 事業規模及び内容: 1958年機械工場卸工場として設立。従業員1450名。敷地面積8万平方 建物面積1万4千平方、生産高年間1500万元(1200ton)。主として化学プラントの 圧力容器を製作しており、その他構造物も製作している。					
設備概要(写真添付が望ましい): 別添の通り					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 流接指導員					
② 技術の範囲: (a) アルゴリズム流接指導員について。 (b) 流接工に対しアルゴリズム流接指導員を行う。					
③ 業務の形態: 上記(a)(b)の範囲において、アルゴリズム流接について、当工場の 流接工に対しアルゴリズム流接の指導員を行う。特に1450名圧力容器の 流接指導員が中心。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 通常のカー、電気流接工指導員 20名。					
⑤ 現地で利用できる機材: 中国: アルゴリズム流接器(手動、半自動) 一台。 ステレオ切断機 一台。 } アルゴリズム流接機材。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 中国語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 中国においては、アルゴリズム流接技術は、非常に普及して知らず 早期にアルゴリズム流接指導員を養成したい希望がある。 (外国人を招き、早期にアルゴリズム流接工を養成したい。)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 特に学歴は関係ない。 <u>アルゴリズム流接有資格者経験2年以上以上</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 10 日

調査者氏名 上野利男

146-87014

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア	(現地公用語) 溶接 (240)	新規	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	S. 64年7月	
	(日本語)	交替			

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Industry

(日本語): 工業省

② 隊員勤務先名称: Industrial Testing and Research Centre

→ ITRC

日本語名称(工業試験研究所)

所在地: ダマスカス

主要都市(ダマスカス)から7キロ

③ 事業規模及び内容: 約150名

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 約半数の機材は援助によるもので、その大半は UNDPによる。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 指導員

② 技術の範囲: 非破壊検査全般及び品質管理

③ 業務の形態: 溶接構造物の非破壊検査及び品質管理に關し、当面カウンターパートへの技術・理論指導を行う。将来は工業省傘下の各工場の技術者に対して、育成・指導を実施する予定である。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 2名共ダマス大卒、うち1名は英国にて非破壊検査に關する研修を6カ月受けている。

⑤ 現地で利用できる機材:

放射線透過試験装置, 磁粉探傷試験装置, 超音波探傷試験装置

⑥ 第3国人等の配置状況: 4年前迄、当所の他の職種にはUN専門家

⑦ 使用する言語: 英語(業務), アラビア語(生活)。が6名活動していた。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

基礎から応用にわたる理論及び技術の、実務への利用方法を向上させることが望まれる。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

非破壊検査(実務5年) (各非破壊検査資格上級)

英会話力 ○放射線透過試験(RT)

※ 事務局記入

238

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 1日

調査者氏名 堀内好夫

(14986101)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チュニジア	(現地公用語) Soudeure (日本語) 溶接 (240)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 男女不問 人	64年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de l'éducation de l'enseignement et de la recherche scientifique (日本語): 教育科学研究省					
② 隊員勤務先名称: Ecole National d'Ingenieur de Monastir 日本語名称(モナステール技術大学校) 所在地: MONASTIR 主要都市(テニス)から200キロ					
③ 事業規模及び内容: 敷地面積は約10000m ² 、約800名の学生と120名の教師がいる。学内には、数学科、機械工学科、工機電子学科、電気学科、化学科があり、今回の要請は、6年制と機械工学科からのものである。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 設備面では、学部として一番よくそろっている方で、実習に最低限必要をまかなっている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 機械工学科の研究室助手(教官)					
② 技術の範囲: 溶接の基礎から最新の技術まで幅広く求められている。基礎的方面としては、ガス溶接、電気溶接、特殊溶接が上げられる。					
③ 業務の形態: 機械工学科の研究室助手として約45名の学生に対し、実習と理論を指導する。学生の1、2年生は準備期間で教養と基礎学習をおこなう。試験に合格したものの3年生として本格的に実習に入っていく。4年生は前半3ヶ月間セミナーに参加し、企業等の技術者を招き新しい知識を取り入れ最後の6ヶ月間は卒業製作に当る。隊員はその研究の補佐及び助言をおこなう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 約45名の学生(男子のみ)、ドクターの資格をもち教授15名、他助手10名。					
⑤ 現地で利用できる機材: 実習室内にある機械はすべてフランス製である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 学内にはフランス人10名、ポーランド人1名がいる。					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 中進国としてさらに産業技術を発展させたいと考えている当国では、最新のテクノロジーの普及とその為の技術者養成の必要を感じている。その技術者養成所として、新しく理工学部を1978年に開校し、その任に当たっている。教授達の80%は仏国、米国等に留学経験があり、日本の先端技術についても知っており、日本からの技術協力に非常に期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印を...とす) (大卒(機械科)) 実務経験2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 20 日

調査者氏名 堀 越 仁 志

00187012

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Textile Printing (日本語) 染色	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不明) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Women's Affairs (日本語): 婦人局					
② 隊員勤務先名称: District Women's Affairs Office 日本語名称(県婦人事務所) 所在地: タラ 又は (カール) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 独立戦争の被災婦人達の更生施設として1972年2月に設立され、その後 時の流れと共に対象者は悪くない貧困婦人に変わり、現在は50人の婦人が縫物 造物、時計修理の研修中(1年間コース)。被災者の子供達は併設されている託児所にいる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、研修室、託児室、台所					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官					
② 技術の範囲: Screen Printing 網目スクリーン印刷、Block Printing 版印刷 により布に模様を染める。					
③ 業務の形態: 50人の研修生の中から染色コースの人を選び、午前10時から午後 2時迄の間、スクリーン染や版染を教える。技術が上達して来たら生産 を行い、貧しい婦人達の現金収入の道を拓く。 午後2時から午後4時迄は栄養、育児、家族計画、一般教 養といった授業も有り、隊員の能力により参加すること可能。					
D 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 教官は研修内容により、その仕事のため 人を臨時にやとしていて一定していない。対象婦人はほとんどの学歴無く15~30歳、貧しい環境で					
⑤ 現地で利用できる機材: 特に無し、機材を集めることから仕事をせねば ならない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国は国民の大多数が回教徒という点も有り、女 性の社会進出はまだまだ少ない。まして離婚された女性や夫にさまた れた女性の生活の道は少なく、このような女性達には職能訓練 をほどこし生活の道を拓くことは急務といえよう。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (経験、3年以上) 網目スクリーン印刷と版印刷の染色が					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 (FB104)

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名

05588/04

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) TEXTILES (specialize in dyeing)	(新規)	(男) 人	67年4月 早い時期	
	(日本語) 263 染色	交替	(女) 人 (男女) / 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of education

(日本語): 文部省

② 隊員勤務先名称: technical college

日本語名称(工業高等専門学校)

所在地: ナブリ県ホー-ラーム市

主要都市(バンコク)から 100 キロ

③ 事業規模及び内容: 全国に約80校ある工業高等専門学校のうち一校で工業系の学科だけでなく、商業系、デザイン系。学科もあり教職員70名、生徒1,200名

④ 設備概要(写真添付が望ましい): ホイラー (BAY HDN 1500) バナー (WEISHAUPT 1.5 tons /hr) 両方ともドイツ製: 染機

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 一般の教師と同じ位置

② 技術の範囲: 織物と言っても範囲がないがこの場合染色(化学製品も含む)の分野であり染め方、色合せ、配色、仕上げ工程等の経験が必要(工場勤務経験者が良い)

③ 業務の形態: ① 教材、実験道具の使用方法を教師に対し助言する。

② 学生に対し、染め実験、実習指導を行う。

③ 染め工程、仕上げ工程における新しい技術の導入、開発、計画をカウンターパートとともに行う。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

Mr Boonlue Meeprai (織物料)

⑤ 現地で利用できる機材: 自動織機、染色機、製経機、アイソング機など77数

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: この国において繊維製品は輸出のトップであり、外国企業(日本、台湾、米国等)の進出もめざましい。その為、工場で働く技術者の養成はこの国の輸出産業を左右するものである。期待は大である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 短大又は高専卒以上

経験 3年以上

年齢 25~35才

※ 事務局記入

241

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 7 月 / 日

調査者氏名 飯塚 駿介

27388103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
273	(現地公用語) DYEING	新規	(男) 人	64年12月	
タンザニア	(日本語) 染色 (263)	交換	(女) 人 (男 264) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF INFORMATION, CULTURE & SPORTS.					
(日本語): ザンジバル情報文化スポーツ省					
② 隊員勤務先名称: DEPARTMENT OF CULTURE. 日本語名称(文化 部)					
所在地: ザンジバル 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 染色教室において、一般人・美術愛好家に対し、ろうけつ染の基礎及びデザインを教える。伝統的に芸術に対し親近感を持っている国民性があり、これを技術的に向上させた目的と、将来の産業化への基礎造りを行なう。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 灯油ストーブ、製作用木杵、製作台等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 染色教室の先生兼責任者。					
② 技術の範囲: デッサン、デザイン、ろうけつ染の技術指導が出来る範囲。					
③ 業務の形態: カウンターパートは育ちつつあるが、依然として授業内容、指導方法、備品の購入、管理に至る一際を隊員が独自で計画、運営しなければならぬ。基礎のろうけつ染から、アクリル制作、染法の受け付け生産を行ない、この分野の技術者指導者の養成を目指している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 省内の正統職員ではなく、教室の生徒の中で熱心な人ということになる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 植物染料及び媒染剤、木綿布、等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 伝統文化の一つである染色ろうけつ染をより体系的に基礎から定着させるかという問題に対し、この染色教室が、従ってこれを継続維持管理することが望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
ろうけつ染の技術を有すること 草木染ができればなおよい					
○大学(芸術学部卒)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 / 日

調査者氏名 小野睦一

(13186101)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モロコシ	IMPRIMERIE (270) 印刷	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 8月 (6/1)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de la Santé Publique (日本語): 保健省					
② 隊員勤務先名称: Service Centrale d'Éducation Sanitaire 日本語名称(教育広報課) 所在地: ラバト 主要都市(市内中印)から 4キロ					
③ 事業規模及び内容: 保健省に属し人口問題を中心とした家族計画キャンペーンや 下着予防、禁煙の呼びかけ等の広報室に実施している事業所である。 全職員70人。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): Heidelberg Offset 52x72cm KORS, Praktika 350x500mm Rata Print (西ドイツ製) TYPR-20, 45cmx64cm (故障中) Roland社印刷機(2色刷、黒緑赤)					
(2) 隊員の業務内容 AB-Dick Offset 358 (45cmx58cm) 1台/1名					
① 隊員の業務上の地位: 印刷技師					
② 技術の範囲: 上記印刷機の保守、修理、操作指導が可能なおと、現在は、3色刷に かぎらない。今後は、全くの写真ポスター等が刷れるような技術者、経験者					
③ 業務の形態: モロコシ人と司の指示により、図案の作成から、広報活動用のポスター等を中心として、 印刷を行なう。一諾に作業を行なうのは、10人ほどのモロコシ人であるが技術的レベル は低い。従って、現在は、多色刷印刷(グラビア)は、カカラシカウ民間印刷所へ発注し ている状態である。この事業所には、5つの課があり、資金的援助をUNICEFやWHOから 受け入れている部分が多い。機械の保守、修理、操作指導が業務の主な仕事となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 2人程 見習工がいるが専任学校を出て いる人ではなく、この職場で習い覚えた知識と技術でどうにか仕事をしている状態。					
⑤ 現地で利用できる機材: 殆どどの印刷機材が揃っている。ただこの台は故障中であり、 修理が出来ない為にとりまわし放置されている。機械のほとんどが西ドイツ製で、1つだけ イギリス製オフセット印刷機がある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ年報部隊1名(テサイン) 協力隊員2名(視聴覚機器、写真)					
⑦ 使用する言語: フランス語、アラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、3色刷から多色刷(グラビア印刷)に移りたいところであるが、技術者 がいないので民間へ発注している。この事業所内で多色刷の広報用ポスター等 の印刷が出来れば、大幅な経費の節約になり、期待は大きい。 必要最小限の機材があり、これらを使いこなせる隊員の派遣を希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 少なくとも印刷を日本の学校で専門に学ば ひととおり、上記の機械の操作、保守管理が出来た人。 経験5年以上、積極性があり、性格的に明るい人。 高齢者ほど望ましい。					
※ 事務局記入 243					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 1 日

調査者氏名 堀内 智夫

14988004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チュニジア	(現地公用語) Arts Graphiques (日本語) (270) 印刷	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年8月 (64/1)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère des Affaires Sociales, Office de la Formation et de la Promotion (日本語): 社会事業省職業訓練局 (O.F.P.P.) Professionnelle					
② 隊員勤務先名称: Centre de Formation Professionnelle des 日本語名称(印刷技術者養成職業センター) 所在地: N°25, Av. de l'Indép. Ariana Arts Graphiques 主要都市(Tunis)から 6 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1975年に開設され①オペット②植字③製版のセクションがある。17才以上の青年に印刷技術を1年間にわたり教える職業訓練センターである。1987年度の手当は約390万円、1988年度は約520万円とのこと。教官6名、学生40-50名である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: FORMATEUR (教官)					
② 技術の範囲: 上記3つの各セクションについて一通り教えることが出来る印刷技術全般を知っている必要がある。					
③ 業務の形態: センターは毎年10月±日から翌年9月30日まで開校、冬休み、春休み、夏休みがある間にあり、この休み期間生徒は企業研修を受けている。教官として隊員は週32時間月～金曜まで教える。同センターでは学生が印刷技術を学んでいると同時に政府・役所等で使用する公文書・経理文書フォームなども印刷し、政府に売って事業費としている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生40～50人、クラス10人前後の学生に印刷技術全般を教える。17才以上、当素人である。教官6名					
⑤ 現地で利用できる材料: ドイツ製(Heidelberger) オランダ製(PRAKTIKA) イギリス製等があり利用できる。が故障している機械もある。(270)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 仏語 アラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 技術的に同訓練センターは高く、学生も1年後には各企業に在りとか就職して貰うが、また新しい技術の取得を促すにはいたさず日本人技術者に対しては、その辺に期待をかけている。また機械もしばしば故障するようで、機械のメンテナンスに関しても期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (印刷技術全般の知識)があり、かつ(経験)4年以上 印刷機械についてもある程度知識があり簡単な修理技術をもっている方がよい。					
※ 事務局記入 244					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 4月 6日

調査者氏名

奈良輪睦美

243-86-118

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Press Engineer プレスエンジニア (日本語) 270 印刷	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): office of the President & Cabinet, Government Printing Department (日本語): 大統領府 政府印刷局					
② 隊員勤務先名称: Government Press Zomba. 日本語名称(政府出版局 ゾンバ) 所在地: P.O. Box 37 Zomba. 主要都市(アラバ)から 50 キロ					
③ 專業規模及び内容: 政府刊行物(官報、国会演説集、各省庁統計レポート等)を主とする各官庁で使用する各種書式類の一切を本部が当地で印刷する。全従業員約300人。うち印刷工110人。110人中20人 1/22までは今年中に開始予定。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 車務棟 1. 印刷棟 1. 現像棟 1. 倉庫 2.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Press Engineer (Professional officer)					
② 技術の範囲: 各種印刷機の保守・修理が可能で、又新機導入時の機種選定を目的とし、新機種を含めた各種機械の操作法を印刷工に指導・訓練する。					
③ 業務の形態: 主たる業務としては現在ある機械(英国製6割、西独製3割、その他1割)の保守・管理にあたる。機械に付ては20-30年前。カスタム機(英製)などは40年以上昔のものも現在稼働しており、これを含めた修理(特に電気系統の故障修理)が重要。又、マラウイ大学校(アラバ)や教員養成所(ドマ市)、マラウイ省(ロングエン)等出張し直接修理にあたる。故障部品の故障率を調査、登録及び機械の寿命等についてのアドバイスも必要。印刷機14台: 英国(トナソン) 西独(ロラビントロニング) 日(日機等) 他。 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 1人、短大卒、ある程度の技術水準にあり、本は週2回アラバでGeneral Fittingを勉強している。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特殊工具を含め一応のものは揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在 Press Engineerとして8年経験をもち、本年10月より3年間の予定でマラウイ工学部コースに入学するためその後任者として要請があった。印刷技術の知識はあり、特に電気系統の故障修理が得意で、電気分野に熟達している人が望まれている。又、新しい日本の印刷技術には大いに期待しており、将来日本製機械の導入計画で英米に次いでいること。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒(工学部印刷学科)、実務経験2-3年、英語堪能					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 1 日

調査者氏名 級野

055 86 017

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) PRINTING	新規	(男) 1 人	62年 月 早い時期	
	(日本語) 製版 273	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of education
(日本語): 文部省
- ② 隊員勤務先名称: The Institute of Technology and Vocational Education
日本語名称(技術職業高等専門学校)
所在地: フェンマイ県フェンマイ市 主要都市(バンコク)から750キロ
- ③ 事業規模及び内容: ITVEフェンマイ校は生徒数3000名 教員数200名で、工業系の各
科だけでなく、商業系の学科も出している。印刷学科は出来ていない学科で、
生徒数も少ないが、校舎は多量あり、発展の可能性のある学科である。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 印刷科の教師
- ② 技術の範囲: 特に写真製版の技術が専攻である。又、スキマに就いても知って
いる必要がある。即ち、写真製版とスキマのふたりの技術部門である。
- ③ 業務の形態: この印刷科は、この写真製版とスキマの部分が弱点であり、この部分
に強い人に来てもらい、生徒に対する指導、タイ人教師の質の向上、学習場の充
實を日常の業務として進めたい。ということである。オフセットに関しては、その知
識があれば業務上大変有効である。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 古い機材はそろっている。

⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員4名、ドイリン1名

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 印刷科には機材は一通りあるが、その機材を有効に
使用して行く技術が欠けている。特に写真印刷又は写真製版、それとスキマ
に関して技術が十分でない。協力をしてほしいという希望である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

工業高専卒以上
経験 写真製版・スキマに関して経験が
7~5年
年齢 25才以上

※ 事務局記入 247

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 9 日

調査者氏名

飯塚 駿介

273-88-001 (102)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ミャンマー	(現地公用語) RICE AGRONOMY (日本語) 稲作	新規 <u>交替</u>	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE AND LIVESTOCK DEVELOPMENT
(日本語): 農業省

② 隊員勤務先名称: ZONAL IRRIGATION MIANMA UNIT 日本語名称 (ムンサ州灌漑局)
所在地: ムンサ 主要都市 () から キロ

③ 事業規模及び内容: ムンサ州に3ヶ所のプロジェクトがあり 現在隊員は、ルリ地区を中心に活動している。ビクトリア湖の水を利用する為の水路は、ルリ地区においてほぼ完成し 今後は稲作を中心に地域農民の普及活動が中心となる。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: プロジェクト 農業技師

② 技術の範囲: 水稲に関する技術 知識。他 野菜 (トウモロコシ、玉ねぎ) 栽培に関する知識、肥料、施肥、水管理、病虫害対策、農業機械に関する知識が必要。

③ 業務の形態: 現場のカウンシル及び農民と共に現場で活動する。ムンサ市内から離れた現場で、時には泊り込みを要し、水道の無い所に泊り込むこともある。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 年齢 30才前後 専門学校卒

稲作についての知識・技術は、ある程度ある。

⑤ 現地で利用できる機材: トラクター (ディゼル・トラクター、ディーゼル、うね立て機)

107-トラクター (0-711-トラクター、うね立て機、水田車輪) クラスカー、二輪車、その他

⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人 (隊員) 5名、北朝鮮人 (測量) 8名

⑦ 使用する言語: スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ルリ地区のプロジェクトは、ようやく水路も使用可能な状態となり、今後本格的に稲作も始めていく。現在の状況下で稲作隊員の期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○水産 (農学部)

経験 2~3年程度

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 29日

調査者氏名 瀧下良信

88/01

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 花卉栽培	新規	(男) 人	64年7月	
	(日本語) 104 花き	交替	(女) 人		
			(男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 天津市農林局					
(日本語): 天津市農林局					
② 隊員勤務先名称: 天津園芸花壇 日本語名称(天津園芸場)					
所在地: 天津市外环线子牙河桥南岸 主要都市(天津市中心)から 5 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当園芸場は、1987年に設立。職員数50名(技術者3名)で面積は、1.3ha。現在のところバラ、カーネーション、サルビア、菊、シラネ等栽培しており、生産した花は、市内の一軒のホテルへ供給しているが、今後、需要は充分に					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): あるので、増産の計画を持っている。 一棟400m ² の温室が4棟(冷・暖設備付)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 当園芸場所属の園芸技師					
② 技術の範囲: 1.) 組織培養による苗の生産 ... 高品質なものを大量生産することを目的とする。					
③ 業務の形態: 2.) 栽培技術の導入 進んでは 3.) 病害虫害対策 上記 1) 2) 3.) について、研究、開発、及び、現地職員への技術指導を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 3名: 農業専門学校卒、年齢25~29歳 花き栽培経験2~3年。					
⑤ 現地で利用できる機材: 温室(ガラス)4棟。保冷蔵庫、ポイラー他栽培に必要な機材は揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 中国では開放政策以来、合弁ホテルの増加などにより、花の需要が増大しており、当園芸場設立の背景となっているが、栽培技術レベルがまだ低く、特に切り花として出荷する製品に良質なものが少ない。職員も専門的に栽培を学んだ者がおらず、施設もまだ充分な有効利用が出来ない状態である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高校(園芸科)卒業以上。経験3年以上。組織培養に関する知識があること。					

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 23 日

調査者氏名 瀧下良信

88/02

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 无土水耕栽培	新規	(男) / 人	64年7月	
	(日本語) 10人 野菜	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 浙江省科学技术委员会					
(日本語): 浙江省科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 浙江省农业科学院园艺研究所					
所在地: 杭州市石桥路48号			日本語名称(農業科学院园艺研究所) 主要都市(杭州市)から 5 キロ		
③ 事業規模及び内容: 当農業科学院は、1938年に設立、13の研究所を持ち、今回隊員要請の如く、园艺研究所のスタッフは、17名(高級7名、中級5名)、育種と栽培についての蔬菜研究室 研究を行っており、水耕栽培については、1986年から、					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 島根大学との合同研究の形で研究が開始している。 ガラスハウス 300㎡、ビニールハウス 2,000㎡ 他、写真別添					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 省農業科学院园艺研究所蔬菜研究室の高級研究員					
② 技術の範囲: 1.) 水耕栽培 2.) もやし栽培 } 栽培技術					
③ 業務の形態: 上記 1.), 2.) に関し、					
1.) 栽培管理技術など、施設の改善 ・生産効率を上り、設備コストを下げる。 ・現在栽培中のトマト、レタス、セロリ等の品質を上り、栽培品種の					
2.) 耐病虫害 数を増やす					
以上の点について中国研究員と共に共同研究を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 共同研究者 1) 張徳成、52才、大学卒 副教授、2) 徐志豪、24才、大学卒。					
⑤ 現地で利用できる機材: - 写真別添 -					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 杭州市は上海市の経済地域内にあり、①上海市の近郊野菜供給基地として、②外国人旅行者の増加によるホテルでの高品質野菜の需要増加などの理由により、一年を通じて、多品種高品質の野菜を生産する必要が生じている。水耕栽培はその対策として適当であるということで研究が始められて、栽培効率などの技術的問題が多く、普及するに至っていない。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学(農学部)卒以上、実務経験3年以上、年齢25才以上。水耕栽培に関する知識・技術を有すること。					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 15 日

調査者氏名 マラウイ事務所長
奈良輪睦美

243-88-001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Horticulture	新規	(男) 1 人	64年4月	
	(日本語) 105 野菜	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Community Services
(日本語): 村落開発省

② 隊員勤務先名称: Malawi Council For The Handicapped 日本語名称(身体障害者福祉協会)
所在地: Magomero Farm Unit · Namadzi 主要都市(ブランタヤ)から 40 キロ

③ 事業規模及び内容: 身体障害者用職業訓練校に隣接し、訓練校への野菜供給及び余剰物の販売による訓練校への資金調達を担っている。訓練校は19年間設

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所・倉庫、スプリンクラー設備、トラクター、野菜圃場 3ha
果樹園 2ha、労働者 27名

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Farm Advisor..

② 技術の範囲: 野菜栽培全般 農業全般

③ 業務の形態: 野菜部門における栽培から出荷・販売の管理、及び農場物品の管理、作業における助言。また、経済性のある種子の品種の発掘。当国民の野菜に対する嗜好は保守的であり、主作物は、トマト、キャベツである。
時として身体障害者への技術指導もする。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: アシスタント・ファーマネージャー、2名、1名は、20台で、農業大学卒

⑤ 現地で利用できる機材: (1)④に加え、農耕具一般、背負式噴霧器等。

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。

⑦ 使用する言語: 英語、クワ語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当初、協力隊と配属先との共同プロジェクトとして発足した。同農場であるがローカルコスト負担が困難であり、協力隊側の支援なくして農場の運営は不可能となっている。果樹隊員も派遣され、収穫物の販売による収入で、訓練校の運営資金の調達が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① 農業大学校卒以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 12日

88116

調査者氏名 奥永義光

ホンデュラス事務所



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) EXTENSION de Hortaliza (日本語) 野菜(普及)	新規 <u>交替</u>	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	69年7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Secretaria de Recursos Naturales
(日本語): 天然資源省

② 隊員勤務先名称: Proyecto demostrativo agricultura 日本語名称(イヌパラス)農業プロジェクト
所在地: イヌパラス 主要都市(イヌパラス)から 3 キロ

③ 事業規模及び内容:

イヌパラス周辺農民の生活向上を目的とした、野菜、花、果樹の普及。
研究部、普及部、イヌパラスプロジェクトから成る。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

実験室、等全て使用可能

(2) 隊員の業務内容: 野菜の普及及び指導

① 隊員の業務上の地位: 農業技術師

② 技術の範囲: アスパラガス、アケゴ、カリンボースの研究及び普及

③ 業務の形態: イヌパラス周辺農民への野菜の指導

野菜栽培の講習会

野菜普及について出て来た問題の解決

⑤ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業高校生 26才

イヌパラスプロジェクトに於て5年以上働いているので技術水準は高い。

⑥ 現地で利用できる機材:

車、トラクター、耕運機、ほかの機材は備えている

⑦ 第3国人等の配置状況: アメリカンピースコー 1人

⑧ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 第1期プロジェクトは5年内研究を中心に行われ、第2期では普及が中心となる。野菜では特にアスパラガス、アケゴ、カリンボースを中心に普及する為周辺農民の期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

農業改良普及員免許、
普及の経験がある者

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 8月 12日

調査者氏名 渡辺 裕 純
江 畑 義 徳

23587002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Agricultural Engineering (日本語) 農業土木	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	63年12月	

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Energy and Regional Development
(日本語): エネルギー地域開発省

② 隊員勤務先名称: Lake Basin Development Authority 日本語名称(ビクトリア湖周辺開発公社)
所在地: P.O. Box 1516 Kisumu 主要都市(ナイロビ)から約390キロ

③ 事業規模及び内容: 昭和54年に国の法令により設立された機関で、ケニア国西部
のニヤンガ州、ウスタ州およびリフトバレー州の一部を含むビクトリア湖周辺地区(全部で15国)
の開発計画・予定の全般的立案・調整および実施を行なう職員数180以今年度予算

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 日本政府昭和58年度分のKR-II援助で供与されたクボタトラクター
30台及びかがいポンプエンジン、ハイフスプロリンクラ各40台分他イクスカバーター等

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 農業土木エンジニア

② 技術の範囲: 畑地 かがい排水 水田 かがい排水 等 農業土木全般

③ 業務の形態: Agricultural 部門の Irrigation Engineer として 実務、設計
施工 中心 Yala swamp の場合 水田の施工 と 拡張のための設計

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートはなし、一職員として
仕事を処理していく。

⑤ 現地で利用できる機材: 測量機材 レベル、トランジット、平板、製図道具、
マイナー ロットリング、ドラフター、ホケットコンピュータ

⑥ 第3国人等の配置状況: 農業部門にはいないが、水理学者 社会学者等 フリス、ソイ、オカシ等

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア国第5次 5年計画 (1984~1988) の主要な
柱である地才の開発のために農業分野に力が注がれているが LBDAには
農業土木の専門家が少ないため技術者としてのボランティアへの期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件についてO印で囲むこと): **大卒** 実務経験 **2年**
英語力、**元気**、**あつち**、**体力**があること、仕事はハードだから。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 4 月 1 日

調査者氏名 稲田武司

(14687008)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア	(現地公用語)	新規	(男) / 人	63年12月	
	(日本語) 農業機械 (125)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): GENERAL ORGANIZATION FOR CATTLES

(日本語): 農業農村改革省 酪農公園

② 隊員勤務先名称: GOITA CATTLE STATION

日本語名称 (goats 牧場)

所在地: ゴータ

主要都市 (ダマスカス) から 10 キロ

③ 事業規模及び内容: 牛約600頭, 草 200ha 前後の農場で牛乳の生産を行なっている。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 農業機械技士

② 技術の範囲: 自動車, 酪農機械 (トラクター, ハーベスター, ベーン等) の整備

③ 業務の形態: goats 牧場をメインに上記機械の保守管理及び指導にあたる。
又、乳牛であるがシリア各地 8ヶ所に散在する goats 牧場の農業機械をかんする。

対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 技術力低い。

⑤ 現地で利用できる機材: 特殊作業機械を除いて, ほとんどのものが利用可能。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし。

⑦ 使用する言語: アラビア語, 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 機械類の保守管理の改善。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 自動車整備士 2級
- ② 農機のうち特に酪農機械に関する整備知識
- ③ 年齢 5年 以上

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 10 月 19 日

調査者氏名 田中敏裕

88115

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) CUNICOLA	新規	(男) 人	64年 月	
	(日本語) 141 家畜飼育(兔)	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Direccion General de Ganaderia
(日本語): 畜産総局(農務省)
- ② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称:
所在地: セント・ドミンゴ 主要都市(首都)から 0 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 農務省に属する。動物衛生(検疫)、牛乳、肉、養蜂、養鶏の479部門を有し。ドミニカ全土の畜産行政、監督指導、支援を行っている。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 兔の飼育指導者
- ② 技術の範囲: 兔の飼育に関する技術、知識と経験
- ③ 業務の形態: 肉生産部の免課に配属され、養兔技術指導員としてセント・ドミンゴ市郊外に散在する養兔家たちへの巡回指導及び都市圏約20キロのVilla Mellaにある国立養鶏促進センター内で飼育する半経前に海外から購入した約10種の兔(種免)の飼育、交配とその品種の現地農家への定着を推進する。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 養兔家(農民)たち
カウンターパートは獣医及び専門学校卒の技術者
- ⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

海外から購入した各種免の交配をすめ優良種の現地定着を促進する。免の飼育、新種導入に関して隊員の技術指導に期待している。当地においては一部の養兔家を除き、免飼育の知識を持つ者は皆無であり、技術指導と普及活動を求めている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

免飼育に関する知識と経験(1年以上)

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

変更なし 62年 9月 7日

記入 昭和 62年 3月 3日

調査者氏名 上野利男

協力者 斎藤 聡

146-86102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Syria A.R シリアアラブ共和国	(現地公用語) Veterinarian (日本語) 獣医師 (145)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	63年 4月	

(1) 配属先 Ministry of Agriculture and Agrarian Reform

① 配属先名称(現地公用語): General Organization of Cattle

(日本語): 農業農地改革省酪農公団

② 隊員勤務先名称: Animal Health Section of Station 日本語名称(同管内協和動物衛生課)

所在地: Deraa 主要都市(ダマスカス)から 100 キロ

③ 事業規模及び内容: 酪農公団傘下の牧場で、1960年設立。現在、乳用及び肉用牛約

1500頭(ついでシアン種、乳用約600頭)を飼育。成乳牛はついでホルスタイン形式で

シロコングパース種を飼育。草地面積 430ha。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 獣医師部門に肉用牛用、必要最低限の設備 器具を

有している。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 牧場勤務の獣医師

② 技術の範囲: 乳牛、肉牛の一般診療、人工授精、早期妊娠診断

各種ワクチン接種、手術判定、剖検

③ 業務の形態: 牧場に常駐し、シリア人スタッフと共に各種疫病の診断、治療及び

予防を行なう。また一般飼育管理、搾乳業務及び「ペーパードック」等に関する

獣医師部門との連携から、片側部門としては、場長(ハルマ)の助言を必要とする

必要に応じて行う。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 獣医師は女性(5年) 獣医師助手は男性(3年)

獣医師は1-3年の経験、専門知識は乏しく、診断技術(ハルマ)は低い。ハルマから

⑤ 現地で利用できる機材: 獣医師助手のひとりには15年の臨床経験とJocv(同管内)による「ペーパードック」等の

治療、診断に関する器具は最低限のものを利用可能。医薬品は常に不足がち。外科、内科、剖検及び Laboに関する器具は過去の職員により導入されているが、使用可能と見られる。

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: 牧場ではアラビア語、酪農公団会議等は英語を使用。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当地の慣習に従い、シリア人スタッフと共に働き、生産性の向上に貢献すること

が望まれる。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○(獣医師免許取得者) ○(乳牛の臨床経験3年以上)

○(畜殖療法による人工授精) ○(妊娠判定)

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 26 日

調査者氏名 田中敏裕

88/04

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Veterinario (日本語) 145 獣医師	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	64年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Direccion General de Ganaderia (日本語): 畜産総局(農務省)					
② 隊員勤務先名称: Oficina de Secretaria de Estado de Agricultura de Mao 日本語名称(農務省 才事務所) 所在地: MAO 主要都市(サンペドロ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 畜産総局は農務省に属し、養鶏、豚、牛、兔、蜂 など、畜産全般にわたってドミニカ全国の行政監督、指導、支援 を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師					
② 技術の範囲: 主として牛の人工授精					
③ 業務の形態: 当国北西部のバベルダ、サチゴロソイス、カホソの三県 において、約50の中小牧場(約20頭前後の肉牛または乳肉種舎牛) に対し、巡回して人工授精の実施と指導を行う。また専門学校 (高校レベル)卒の人工授精士たちに対し、講習会を開き技術 指導することも期待されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 専門学校卒の人工授精技術士 対象者は中小牧場主たち					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
以前専門家が配属しており、現局長も日本へ視察研修したこ があることから日本の技術に対する評価は高く隊員受入に積極 的である。北西部における人工授精のサービス業務は来年初開始予定 であり、隊員の技術指導に期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 獣医師 1年以上の経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

小林育夫(調)

記入 昭和 62 年 3 月 15 日

87-024

調査者氏名

沖野 礼司

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	台格者名
ホンデュラス	(現地公用語) Analisista de Alimentos (日本語) 食品加工(分析)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	63年 9月	111111

1) 記 属 先

① 記属先名称(現地公用語): Instituto Nacional de Formación Profesional (略 INFOP)
(日本語): 国立職業技術庁

② 社員勤務先名称: INFOP Sección Agrícola Taller Alimentos 日本語名称(農牧録食品加工部)
所在地: San Pedro Sula (略称 S.P.S.) 主要都市(首都)から 240 キロ

③ 事業規模及び内容: 国立職業技術庁は国家開発計画に基づき人材養成を目的としており、主要都市に職業訓練校、その他の都市に、教官養成のための研修所をもち、移動講習会を行っている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): S.P.S. INFOP 内に食品加工実習場があり、肉、乳、農水加工及び製菓製パンの加工設備及び食品実験検査設備がある。

2) 社員の業務内容

① 社員の業務上の地位: 国立職業技術庁 教官顧問 (Asesor Tecnico)

② 技術の範囲: ホンデュラス国内産食品及び実習場内試作品の分析が主な業務となる為 それに対応できること。

③ 業務の形態: 食品加工実習場内での食品分析が主な業務となり、各生産部門の要請により研究活動を行う。又民間企業からの要請に基づきその手法について、講習会を行うことも予定される。それらと並行し、INFOP 教官に対し、離任後彼らが引き続きで運営している教育する必要がある。(業務時間は 8:00~16:00 で、週休2日制。)

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在食品分析を専門とするカウンターパートはいないが、乳肉加工製菓製パン計3人のカウンターパートには農業技術程度(対象者は前述参照)

⑤ 現地で利用できる機材: 食品加工分析に関する機材は、一応揃っているが食品類は、現地産入が難しい。主な機材としては、pHメーター、糖度計、恒温乾燥箱、ホモジナイザー、皿皿系天秤オートクレーブ、顕微鏡など。

⑥ 第3国人等の配置状況: 食品加工実習場内には日本人現在7名、その他の実習場に13人他がいる

⑦ 使用する言語: スパイン語

⑧ 受入希望の背景と受入国の期待: INFOP 食品加工実習場 研究室増設に伴い、研究室運営管理者の育成が必要となった。公機関として、食品加工食品を分析する機関は程どなく、民間企業の要請により、分析研究できることを目指している。

3) 社員の資格・条件(絶対条件についてのみ記すこと):

食品加工全般の分析研究を(大学)において専攻した者

事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 10 日

調査者氏名:

34088002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
グアテマラ	(現地公用語) PROCESAMIENTO DE (日本語) 農産物加工	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): *Himisecho DE Agricultura* (日本語): *農牧省*
- ② 隊員勤務先名称: *Region Labor Chimateenango* (日本語名称: *チマルテナンゴ*)
所在地: *チマルテナンゴ市* 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: *全国にハナリ所ある試験場のひとつとして約20人の農業技術者を
が勤務している。野菜、果樹、飼料栽培指導に加え、加工に力
を注いでいる。*

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: *農業技術者(加工)*
- ② 技術の範囲: *農産物(特に野菜果樹)の加工(シヤムが中心)の指導
を試験場を通して技術する。*
- ③ 業務の形態: *月曜～土曜、朝8時～1時半 農場にて産物の加工指導を行う
一般農家に指導を行うこととある。又産物の土壌分析法等について
相談を受ける立場に立つ場合がある。*

⑤ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: *農業技術者大半は、当地国立大学の
出身であり、技術的にも十分な知識を有するカウンターパートを援助することになる。*

⑥ 現地で利用できる機材:

⑦ 第3国人等の配置状況: *ナシ*

⑧ 使用する言語: *西語*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: *気候条件から見て、果物の種類から豊富で、
日田市場向けに加工、シヤム加工の普及に力をつけている。*

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
農大卒か同等の加工技術経験がある人は、農産物にも精通している。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 30日

調査者氏名 瀧下 良信

88103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 養魚	新規	(男) 1人	67年7月	
	(日本語) 養殖	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): 天津市民政局

(日本語):

② 隊員勤務先名称: 团泊村経済開発公司養魚場 日本語名称(团泊村経済開発公社)

所在地: 天津市静海县团泊村 主要都市(天津市)から30キロ

③ 事業規模及び内容: 当開発公社は、かつて貧困地区であった团泊村の経済的發展を目的として設立され、現在、養鶏、養魚、養豚、野菜栽培場を運営している。隊員要請のため、養魚場は養魚池の面積25ha、職員数26名、年間の出荷量は、

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 鯉、テラピア、草魚、レニ魚など合計200万匹である。

— 写真別添 —

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 経済開発公司の養殖技術者

② 技術の範囲: 養殖技術者として、

特に、① 人工孵化による魚の自己生産サイクルの確立

③ 業務の形態: ... 現在は稚魚を外部から購入しており、

この問題に取り組むべく来春、人工孵化場を建設予定である。

② 魚の病気の予防

対象魚種: 鯉、テラピア、草魚、レニ魚

テラピアについては、地下温水利用の養殖施設がある。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高校卒、他の養魚場で研修を受けた。経験年数は7年、年齢25才。

⑤ 現地で利用できる機材: 捕獲網、小舟(3)、微粉末機、乾トランプ、ブローワー、人工孵化場については来春建設の予定であるが、関連機材については今のところ不明。

⑥ 第3国人等の配置状況: 野菜栽培場に日本の民間技術者が一人存在中。

⑦ 使用する言語: 中国語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 团泊村経済開発公司では、養魚場の事業の効率化のため、来春、養魚池の改造、人工孵化場の建設という設備投資を予定している。人工孵化施設を造り、当公司独自の生産サイクルの確立のため、隊員派遣への期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学(水産)卒。淡水養殖の経験2年

以上。人工孵化に関与する知識・技術があること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 10 月 14 日

調査者氏名 小松 紀司

88104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 皮鞋製造	新規	(男) 1 人	64年7月	
	(日本語) 213 皮革工芸	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): 中国辽宁省大连皮革厂
(日本語): 中国辽宁省大连皮革工場
- ② 隊員勤務先名称: 中国辽宁省大连皮革厂 日本語名称()
所在地: 大连市西岗区品安街2号 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 1927年設立(日本産)。従業員1,800人。技術者56名。
年間110万足生産。各種皮鞋製造、一部依託加工を営んでいる。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): — 別添へ記す —

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 工場内の技術者として。
- ② 技術の範囲: 女性用(看靴等)の靴靴不サイレムの靴製造技術の改良を行う。(可能ならば靴底品物も)
- ③ 業務の形態: 女性用(看靴等)の靴靴不サイレムの靴製造技術の改良を行う。同工場内の技術者に対し、工場内の技術指導を行う。特に靴靴不サイレムの特殊リッパ品質改良指導と指導に強い要望がある。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:
16人の技術者がいる。
- ⑤ 現地で利用できる機材:
一定揃っている。一環してライオン産を行っている。
- ⑥ 第3国人等の配置状況: 野崎靴靴工業と技術交流している(日本×カー)
- ⑦ 使用する言語: 中国語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
同靴靴工場は、戦前日本帝國陸軍の靴工場として27年設立。今日までいれるが、技術経歴は、日本の10~15年頃のレベルに達している。現在、野崎靴靴工場は、労働力不足により、工場内の技術レベルを高めるため、今後、日本からの技術者を導入したい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
○(専ら)学校卒業経験 6年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 29日

調査者氏名 瀧下良信

88/05, 106

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 油漆涂复	新規	(男) 2人	64年7月	
	(日本語) 250 塗装	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): 天津市第一軽工業局
(日本語):

② 隊員勤務先名称: 天津摩托車廠 日本語名称(天津オートバイ工場)
所在地: 天津市解放南路尖山橋西 主要都市()から天津市内#口

③ 事業規模及び内容: 当工場は、1984年に設立。敷地面積 87000㎡ で従業員数は、1200名(技術者123名)。生産ラインはすべて西独から輸入しており、現在、年間生産台数は、80cc(一機種のみ)オートバイを12,000台であるが、今後30,000

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 台へと生産を伸ばす予定である。
- 写真添付 -

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 当工場の表面装飾分工場の塗装技師

② 技術の範囲: 液体塗装、粉末塗装
仕上がり検査

③ 業務の形態: 上記(1)-(2)に關し、

- 1) 塗装工程の管理
部品塗装 → 洗浄 → 仕上がり検査 ... 温度管理その他技術的な問題がある為、生産中の製品の光沢が悪い。
- 2) 従業品に対する塗装技術指導
を行なう。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学卒、実務経験10年程度、2名

⑤ 現地で利用できる機材: 現在稼働中のラインの管理が業務である為、特に、塗装技師としての機材は無い。

⑥ 第3国人等の配置状況: 西独からのライン導入の際、講習を受けた。

⑦ 使用する言語: 中国語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 今後、国内でのオートバイの需要は増大する事が見込まれ、又、海外への輸出も考えているが、解決しなくてはならない技術的課題は多い。製品の塗装は一つであるが、生産ラインが外国製であること、工場がまだ新しく熟練した技術者が育っていないなど、自力で解決の難しい面もあり、協力隊への期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒以上、実務経験3~5年
オートバイの塗装に関する知識・技術